

よりよい子どもの読書環境をめざして

「第5期府中市子ども読書活動推進計画」

進捗管理シート

令和6年度実績 調査結果

令和8年9月
府 中 市

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート 令和6年度実績 調査結果 目次(目標及び取組一覧)

	頁
目次	1～2
第5期府中市子ども読書活動推進計画に関連する指標 A (アンケート結果)	3
第5期府中市子ども読書活動推進計画に関連する指標 B (毎年度実績)	4～11

計画目標1 子どものための読書環境の拡充

	取 組	シート番号	頁
施策1 市立図書館の充実	市立図書館資料の充実	1	12
	レファレンスや読書相談等への適切な対応	2	13
	特集コーナー及びYAコーナーの充実	3	14
	地区図書館の充実	4	15～16
施策2 学校図書館の充実	学校図書館資料の充実	5	17
	学校図書館担当者連絡協議会の充実	6	18
	建て替えに合わせた学校図書館の整備	7	19
	学校図書館運営マニュアルの更新・活用	8	20
施策3 市内各施設の充実	読書コーナーや読書スペースの資料の充実	9	21～22
	リサイクル本の提供による蔵書の充実	10	23
	市立図書館推薦図書リストの情報提供・活用	11	24
	地区図書館及び地区図書館併設施設との連携	12	25～26
施策4 ICTの活用と情報リテラシー向上への支援(新規)	電子書籍サービスの充実及び利用促進	13	27
	情報リテラシーの向上の支援	14	28
	デジタル社会に対応した読書環境の整備	15	29
	学習・情報センター機能の充実	16	30

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

	取 組	シート番号	頁
施策1 家庭での読書活動への支援	読み聞かせに向く絵本及び物語の紹介	17	31
	読書相談の実施	18	32
	読み聞かせ講座の実施	19	33
施策2 乳幼児の読書活動の推進	乳幼児向けおはなし会の実施	20	34～35
	「赤ちゃん絵本文庫」の実施	21	36
	「親子DE読書タイム」の実施	22	37
施策3 小学生の読書活動の推進	小学生向けおはなし会の実施	23	38～39
	小学生向けの各種イベントの実施	24	40
	小学生向けの推薦図書リストの作成及び配布	25	41
	読書機会の継続と時間の確保	26	42
	工夫を凝らした読書活動の展開	27	43
	学校図書館の利用促進	28	44
施策4 YA世代の読書活動の推進	YA世代向けの各種イベントの実施	29	45
	YA世代向けの推薦図書リストの作成及び配布	30	46
	読書機会の継続と時間の確保	31	47
	工夫を凝らした読書活動の展開	32	48
	学校図書館の利用促進	33	49
施策5 障害のある子どもの読書活動の推進	ハンディキャップ資料の充実	34	50
	郵送貸出し・宅配サービスの実施	35	51
	対面朗読の実施	36	52
	点字図書等の給付	37	53
	子どもの特性に合わせた読書環境の整備	38	54
	障害のある子どもに対する読書支援	39	55
施策6 外国語を母語とする子どもの読書活動の推進	外国語資料の充実	40	56
	外国語資料の利用促進	41	57
	外国語を母語とする子どもに配慮した読書環境の整備	42	58

計画目標3 読書活動推進体制の整備

	取 組	シート番号	頁
施策1 庁内連携及び関係機関との連携	子ども読書活動推進委員会の開催	43	59
	リサイクル本の提供による蔵書の充実(再掲)	44	60
	図書館推薦図書リストの情報提供・活用(再掲)	45	61
	府中市図書館協議会との連携	46	62
施策2 地域との連携	おはなしボランティアとの連携	47	63
	読み聞かせサークル等との連携	48	64～65
施策3 市立図書館と学校との連携	学級貸出の実施	49	66
	図書館見学、職場訪問及び職場体験の受入れ	50	67
	学校図書館担当者連絡協議会を活用した連携強化	51	68

計画目標4 人材の育成・活用

	取 組	シート番号	頁
施策1 子どもの読書に関わる人材育成	市立図書館職員のスキルアップ	52	69
	読み聞かせを行う人材の育成	53	70
	「ふちゅうカレッジ出前講座」の実施	54	71
	学校図書館担当者連絡協議会等での研修の実施	55	72
施策2 ボランティアへの活動支援	読み聞かせボランティア等への支援	56	73
	社会教育関係団体への支援	57	74

計画目標5 子どもの読書活動の啓発・広報

	取 組	シート番号	頁
施策1 子どもの読書活動の推進に向けた啓発活動	「子ども読書の日」関連事業の実施	58	75
	「子どもの読書月間」関連事業の実施	59	76
施策2 関係機関との連携による情報発信	子どもの読書活動推進に関わる事業の広報	60	77

第5期府中市子ども読書活動推進計画に関連する指標

第5期府中市子ども読書活動推進計画に関連する指標 A（アンケート結果）

【計画全体の指標】

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)
			令和8年度	令和11年度	令和14年度	
1	不読率（小学生）	3.4 (%)	—	—		※アンケートは3年毎に実施
2	不読率（中学生）	6.8 (%)	—	—		
3	不読率（高校生）	52.2 (%)	—	—		
4	読書が好き・少し好きと答えた児童の割合（小学生）	89.1 (%)	—	—		
5	読書が好き・少し好きと答えた生徒の割合（中学生）	71.3 (%)	—	—		
6	読書が好き・少し好きと答えた児童・生徒の割合（高校生）	68.1 (%)	—	—		
7	本を読んでもらうことが好き・少し好きと答えた児童の割合	68.4 (%)	—	—		
8	学校図書館の利用率【一週間に一回以上】（小学生）	40.8 (%)	—	—		
9	学校図書館の利用率【一週間に一回以上】（中学生）	12.5 (%)	—	—		
10	学校図書館の利用率【一週間に一回以上】（高校生）	8.9 (%)	—	—		
11	市立図書館の利用率【一週間に一回以上】（小学生）	25.8 (%)	—	—		
12	市立図書館の利用率【一週間に一回以上】（中学生）	4.1 (%)	—	—		
13	市立図書館の利用率【一週間に一回以上】（高校生）	3.2 (%)	—	—		
14	市立図書館で開催する「おはなし会」を知っている保護者の割合	72.8 (%)	—	—		
15	子どもの成長に読書が重要だと思う保護者の割合	96.4 (%)	—	—		
16	中央図書館のYAコーナーを知っている生徒の割合（中学生）	18.2 (%)	—	—		
17	中央図書館のYAコーナーを知っている生徒の割合（高校生）	18.4 (%)	—	—		
18	本を読み聞かせたり、本について語り合うなど、お子様と一緒に本を楽しんでいると答えた保護者の割合	80.3 (%)	—	—		

第5期府中市子ども読書活動推進計画に関連する指標 B（毎年度実績）

計画目標 1 施策 1：市立図書館の充実

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	図書館来館者数	540,734	565,417				図書館
		(人)	24,683				
2	市立図書館 児童書の貸出数 (電子書籍を含まない)	547,276	498,044				図書館
		(冊)	-49,232				
3	市立図書館の児童書蔵書数 (電子書籍を含まない)	359,196	362,423				図書館
		(冊)	3,227				
4	「ふちゅう電子図書館」の閲覧 貸出数(電子書籍)(学校連携 用ID含む)	34,011	38,708				図書館
		(点)	4,697				
5	電子書籍サービスタイトル数 (一般書含む)	11,933	13,176				図書館
		(冊)	1,243				

計画目標 1 施策 2：学校図書館の充実

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	学校図書館 貸出数 (小学校)	455,510	438,091				指導室
		(冊)	-17,419				
2	学校図書館 貸出数 (中学校)	40,537	33,977				指導室
		(冊)	-6,560				
3	学校図書館 蔵書数 (小学校)	313,960	303,622				教育総務課
		(冊)	-10,338				
4	学校図書館 蔵書数 (中学校)	168,772	167,375				教育総務課
		(冊)	-1,397				

計画目標 1 施策 3：市内各施設の充実

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	公共施設（市立保育所）で図書 を設置しているコーナー数	92	92			※複数冊以上の本が集まった棚や場 所を 1 コーナーとする。	保育支援 課
		(箇所)	0				
2	公共施設（たち・みらい等） で図書を設置しているコーナー 数	4	4			※複数冊以上の本が集まった棚や場 所を 1 コーナーとする。	子ども家 庭支援課
		(箇所)	0				
3	公共施設（児童館を含む文化セ ンター）で図書を設置している コーナー数	8	8			※複数冊以上の本が集まった棚や場 所を 1 コーナーとする。	地域コ ミュニ ティ課
		(箇所)	0				
4	公共施設（はばたき）で図書を 設置しているコーナー数	0	4			※複数冊以上の本が集まった棚や場 所を 1 コーナーとする。	障害者福 祉課
		(箇所)	4				
5	公共施設（学童クラブ・けや きッズ）で図書を設置している コーナー数	97	103			※複数冊以上の本が集まった棚や場 所を 1 コーナーとする。	児童青少 年課
		(箇所)	6				
6	市の公共施設対象の児童書リサ イクル本で提供したものの中 に、持帰り冊数	2,903	2,316				図書館
		(冊)	-587				
7	協働で行うおはなし会と読書関 連イベント開催数	11	13				地域コミュ ニティ課・ 文化生涯学 習課・図書 館
		(回)	2				
8	協働で行うおはなし会と読書関 連イベント参加者数	432	727				地域コミュ ニティ課・ 文化生涯学 習課・図書 館
		(人)	295				

計画目標 1 施策 4：ICTの活用と情報リテラシー向上への支援

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	「ふちゅう電子図書館」の閲覧 貸出数（電子書籍）（学校連携 用 I D 含む）	34,011	38,708				図書館
		(点)	4,697				
2	ふちゅう電子図書館学校連携用 I D の登録者の電子書籍の閲覧 貸出数	0	3,486			令和 6 年 1 0 月からテスト校で試験 実施を開始し、令和 7 年 4 月以降に 全校で順次実施。	指導室
		(点)	3,486				

計画目標 2 施策 1：家庭での読書活動への支援

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	図書館発行の推薦図書リストの 種類	2	2				図書館
		(種類)	0				
2	ふちゅうカレッジ出前講座「子 どもに絵本を」	1	1				文化生涯 学習課・ 図書館
		(回)	0				

計画目標2 施策2：乳幼児の読書活動の推進

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	担当課主催おはなし会開催数 (ちいさい子のためのおはなし会)	168 (回)	168				図書館
			0				
2	担当課主催おはなし会参加人数 (ちいさい子のためのおはなし会)	1,232 (人)	1,180				図書館
			-52				
3	担当課調整のおはなし会開催数 (ボランティア等の実施)	- (回)	40			令和5年度は統計なし	保育支援課
			-				
4	担当課調整のおはなし会参加人数 (ボランティア等の実施)	- (人)	1,883			令和5年度は統計なし	保育支援課
			-				
5	担当課主催おはなし会開催数	20 (回)	30				子ども家庭支援課
			10				
6	担当課主催おはなし会参加人数	- (人)	-			参加者数は統計なし	子ども家庭支援課
			-				
7	担当課主催おはなし会開催数	7 (回)	7				地域コミュニティ課
			0				
8	担当課主催おはなし会参加人数	115 (人)	106				地域コミュニティ課
			-9				
9	子ども読書活動推進委員会主催 おはなし会開催数(おはなし キャラバン・保育所おはなし 会)	44 (回)	47				子ども読書活動推進委員会
			3				
10	子ども読書活動推進委員会主催 おはなし会参加人数(おはなし キャラバン・保育所おはなし 会)	764 (人)	785				子ども読書活動推進委員会
			21				
11	赤ちゃん絵本文庫での図書館利用 カード登録者数	886 (人)	966				図書館・子ども家庭支援課
			80				
12	図書館発行の推薦図書リストの 種類(乳幼児対象のリスト)	2 (種類)	2				図書館
			0				

計画目標2施策3 小学生の読書活動の推進

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	担当課主催おはなし会開催数	3	4				地域コ ミュニ ティ課
		(回)	1				
2	担当課主催おはなし会参加人数	38	41				地域コ ミュニ ティ課
		(人)	3				
3	担当課主催定例おはなし会開催 数（おはなしの森）	206	205				図書館
		(回)	-1				
4	担当課主催定例おはなし会参加 人数（おはなしの森）	1,570	1,663				図書館
		(人)	93				
5	担当課主催おはなし会開催数	35	65				児童青少 年課
		(回)	30				
6	担当課主催おはなし会参加人数	757	1,326				児童青少 年課
		(人)	569				
7	協働でおこなうおはなし会開催 数	11	11				地域コ ミュニ ティ課・ 図書館
		(回)	0				
8	協働でおこなうおはなし会参加 人数	432	571				地域コ ミュニ ティ課・ 図書館
		(人)	139				
9	読書関連イベント実施回数	1	1				地域コ ミュニ ティ課
		(回)	0				
10	読書関連イベント参加人数	83	159				地域コ ミュニ ティ課
		(人)	76				
11	読書関連イベント実施回数	45	45				図書館
		(回)	0				
12	読書関連イベント参加人数	4,874	4,713				図書館
		(人)	-161				
13	定例以外のおはなし会実施回数	2	1				図書館
		(回)	-1				
14	定例以外のおはなし会参加人数	37	31				図書館
		(人)	-6				

15	ブックトーク実施回数	4 (回)	3 -1				図書館
16	ブックトーク参加人数	20 (人)	15 -5				図書館
17	朝読書や読書週間等の実施クラスの割合（市立小学校）	100 (%)	100 0				指導室
18	図書館発行の推薦図書リストの種類（小学生対象のリスト）	2 (種類)	2 0				図書館

計画目標2施策4 YA世代の読書活動の推進

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	読書関連イベント実施回数	1 (回)	3 2				図書館
2	読書関連イベント参加者数	30 (人)	992 962			令和6年は、謎解きイベントを実施し、YA世代以外の参加者数も含む	図書館
3	朝読書や読書週間等の実施クラスの割合（市立中学校）	100 (%)	100 0				指導室
4	図書館発行の推薦図書リストの種類（YA世代対象のリスト）	2 (種類)	2 0				図書館

計画目標2施策5 障害のある子どもの読書活動の推進

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	ハンディキャップ登録者の 児童書貸出数	220	260				図書館
		(冊)	40				
2	ハンディキャップ資料 児童書 蔵書数	326	337				図書館
		(冊)	11				
3	図書館内での対面朗読の実施回 数(18歳以下)	0	0				図書館
		(回)	0				
4	点字図書や読書機等の給付(18 歳以下)	0	0				障害者福 祉課
		(件数)	0				

計画目標2施策6 外国語を母語とする子どもの読書活動の推進

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	外国語児童書蔵書数(市立図書 館)	5,245	5,252				図書館
		(冊)	7				
2	外国語児童書蔵書数(学校図書 館)	-	1,877			令和5年度は統計なし	指導室
		(冊)	-				

計画目標3施策1 庁内連携及び関係機関との連携

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	児童書リサイクル本の提供冊数	2,903	3,374			再掲	図書館
		(冊)	471				
2	子どもの読書の日・月間関連イ ベント「おはなしキャラバン」 開催数	11	12			再掲	子ども読 書活動推 進委員会
		回	1				
3	子どもの読書の日・月間関連イ ベント「おはなしキャラバン」 参加者数	103	116			再掲	子ども読 書活動推 進委員会
		人	13				
4	子ども読書活動推進委員会主催 保育所おはなし会開催数	33	35			再掲	子ども読 書活動推 進委員会
		回	2				
5	子ども読書活動推進委員会主催 保育所おはなし会参加人数	661	669			再掲	子ども読 書活動推 進委員会
		人	8				

計画目標3施策2 地域との連携

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	市立図書館ボランティア参加のおはなし会実施回数（市立図書館等）	389	393				図書館
		回	4				
2	講習会の実施回数	14	14				図書館
		回	0				
3	講習会の参加者数	491	507				図書館
		(人)	16				
4	ボランティアによる児童館でのおはなし会回数	10	11				地域コミュニティ課
		(回)	1				
5	学校主催のボランティアによるおはなし会回数	3,167	3,292				指導室
		(回)	125				
6	ボランティアによる保育所おはなし会実施回数	-	40			令和5年度は統計なし	保育支援課
		(回)	-				
7	子ども読書活動推進委員会主催ボランティアによるおはなしキャラバンの実施回数	11	12			再掲	子ども読書活動推進委員会
		(回)	1				
8	子ども読書活動推進委員会主催ボランティアによる保育所おはなし会の実施回数	33	35			再掲、2回集団感染等により中止	子ども読書活動推進委員会
		(回)	2				

計画目標3施策3 市立図書館と学校との連携

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	学級貸出による貸出冊数	12,618	11,225				図書館
		(冊)	-1,393				
2	職場体験の受入回数	24	15				図書館
		(回)	-9				
3	社会科見学の受入回数	17	21				図書館
		(回)	4				

計画目標4施策1 子どもの読書に関わる人材育成

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	市立図書館職員専門研修参加回数	17	21				図書館
		(回)	4				
2	市立図書館主催読み聞かせに関する講習会の参加者数	491	507			再掲	図書館
		(人)	16				
3	学校図書館職員専門研修参加回数	2	2				指導室
		(回)	0				

計画目標 4 施策 2 ボランティアへの活動支援

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	市立図書館主催読み聞かせに関する講習会の参加者数	491	507			再掲	図書館
		(人)	16				
2	市立図書館のボランティアへの施設の貸出件数	60	56				図書館
		(件)	-4				
3	読み聞かせ関係ボランティアの登録団体数	8	8				文化生涯 学習課
		(団体)	0				

計画目標 5 施策 1：子どもの読書活動の推進に向けた啓発活動

No.	指標名	基準値 (R5)	実績値 (基準値との差)			特記事項 (評価・課題等)	担当課
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
1	子どもの読書の日関連イベント「おはなしキャラバン」開催数	6	6				子どもの 読書活動 推進委員 会
		(回)	0				
2	子どもの読書の日関連イベント「おはなしキャラバン」参加者数	43	57				子どもの 読書活動 推進委員 会
		(人)	14				
3	子どもの読書月間関連イベント「おはなしキャラバン」開催数	5	6				子どもの 読書活動 推進委員 会
		(回)	1				
4	子どもの読書月間関連イベント「おはなしキャラバン」参加者数	60	59				子どもの 読書活動 推進委員 会
		(人)	-1				

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 1)

施策1 市立図書館の充実			
取組名	市立図書館資料の充実	担当課	図書館
取組内容	児童・YA世代向け資料、紙芝居、子ども新聞、電子書籍など、様々な媒体による子ども向けの資料の充実を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・「府中市立図書館資料選定基準」に基づき、様々な媒体による児童・YA世代向けの資料の充実を図る。
	実績 (D)	【図書館】 ・市立図書館図書資料蔵書数 児童書 362,423冊 ・ふちゅう電子図書館 電子書籍タイトル数 13,176点（一般書・児童書合わせて） ・市立図書館児童書貸出数（紙媒体のみ） 498,044冊 ・ふちゅう電子図書館 閲覧貸出数（学校連携用ID含む） 38,708点
	評価 (C)	【図書館】 ・様々な媒体による児童・YA世代向けの資料を購入し、多様なニーズを持つ幅広い年齢の子ども達に資料や読書機会を提供することができた。 ・令和7年度4月に開始するふちゅう電子図書館学校連携用アカウントの市立小・中学校への配布に向けて、電子書籍の児童書の購入を進め、新たな読書機会の提供につながった。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・今後も「府中市立図書館資料選定基準」に基づき、様々な媒体による質の高い児童・YA世代向けの資料の充実を図る。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 2)

施策1 市立図書館の充実			
取組名	レファレンスや読書相談等への適切な対応	担当課	図書館
取組内容	乳幼児やその保護者、YA世代等、幅広い世代からのレファレンスや読書相談に適切に対応するため、調べ学習用の資料の充実や、対応する職員の専門知識の向上に努める。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・子ども及び子どもの読書にかかわる方に対するレファレンスや読書相談に適切に対応するため、レファレンスツールの充実を図り、職員の専門知識の向上に努める。
	実績 (D)	【図書館】 ・レファレンス資料を新たに購入し、レファレンスツールの充実を図った。 ・レファレンスに関する館内研修の実施及び外部研修を受講し、職員の専門知識の向上を図った。
	評価 (C)	【図書館】 ・レファレンスツールの充実や内部・外部研修の受講により、職員の専門知識が向上し、様々なレファレンスや読書相談に活かすことができた。また、受講職員による他の職員への研修内容や情報のフィードバックにより、図書館全体の専門知識の向上に努めた。一方で、異動等の際に、職員が学んだ専門知識をどの様に引き継いでいくかが課題である。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・今後もレファレンスツールの充実及び職員の専門知識の向上を図っていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 3)

施策1 市立図書館の充実

取組名	特集コーナー及びYAコーナーの充実	担当課	図書館
取組内容	乳幼児やその保護者、YA世代等が興味・関心を持ち、手に取りやすいよう、テーマに沿った資料を展示する特集コーナーの充実を図る。また、YA世代の情報共有や情報収集の場として、引き続き、学校案内や職業案内等の資料整備に努めるとともに、YA世代が関心を持つテーマ展示やイベント開催等により、YAコーナーの充実に努める。		

進捗状況（令和6年度の取組等）

1	計画 (P)	【図書館】 ・子ども及び子どもの読書にかかわる方が興味・関心を持つような、特集コーナーを展開する。 ・学校案内や職業案内等の資料整備に努めるとともに、YA世代が関心を持つテーマ展示やイベントを開催し、YAコーナーの充実及び利用促進を図る。
	実績 (D)	【図書館】 ・児童室にて、年間を通して季節に合わせて特集展示を行った。 ・YAコーナーでは「ご覧あれ！ファンタジー小説」、「～名探偵登場～」、「スポーツの精神」、「新書ってなんだ？」、「考えよう、SDGs」をテーマに特集展示を行った。また、中学生が職場体験で作成したPOPとともに、おすすめ本の展示を行った。新着本は専用コーナーに展示した。 ・YAルームでは、多摩地域の学校案内や職業についての資料を整備した。 ・YA世代を対象とした「市制施行70周年記念謎解きイベント消えゆく図書館と謎の未来日記」という公演型イベントを実施し、YAコーナーをはじめとした図書館の周知および利用促進を図った。
	評価 (C)	【図書館】 ・児童室においては、季節の行事やテーマに沿った資料の展示を切れ目なく行うことで、より多くの本を手にする機会の提供に寄与した。 ・YAコーナーにおいては、過去とは異なるテーマ展示を行うことで、新たな本との出会いの機会を提供することができた。社会からの関心が強いSDGsについては2回目の展示となったが、展示する資料の見直しを行うことで、新しい情報を提供することに努めた。 ・YAルームにおける学校案内については、近隣学校から新しいものを取り寄せ最新情報を配架することにより、YAルーム利用者の進路調査の支援へとつながった。 ・謎解きイベントを通して、図書館利用が遠ざかる中高生世代に、府中市立図書館及びYAルームを知る機会を提供することに寄与した。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・今後も児童室及びYAコーナーの特集展示を続け、提供資料の充実を図っていく。 YA世代に関心をもってもらえるような新しいイベントを企画していく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 4)

施策1 市立図書館の充実

取組名	地区図書館の充実	担当課	地域コミュニティ課・文化生涯学習課・図書館
取組内容	地区図書館が設置されている施設の大規模改修等の機会を捉え、読み聞かせを行うスペースを確保するなど、子どもたちにとって、より魅力のある地区図書館となるよう検討を行う。また、地区図書館が配置されている各文化センター等と連携し、子どもの読書活動推進につながるイベントを実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【地域コミュニティ課】 ・地区図書館主催のおはなし会に、施設面で協力する。 ・文化センター圏域コミュニティ協議会の七夕の集い等の行事で、地区図書館と連携し、読み聞かせボランティアによるおはなし会のコーナーを設ける。 【文化生涯学習課】 ・生涯学習センターにおいて、図書館の広報やイベントに施設面で協力する。 【図書館】 ・限られたスペースの中でも様々な工夫をしながら、地域に根差した図書館としての役割を意識し、魅力的な図書館運営を展開する。
	実績 (D)	【地域コミュニティ課】 ・地区図書館主催のおはなし会に、施設面で協力した。 ・文化センター圏域コミュニティ協議会の七夕の集い等の行事で、地区図書館と連携し、読み聞かせボランティアによるおはなし会のコーナーを設けた。 【文化生涯学習課】 ・生涯学習センターにおいて、広報やイベントに関して図書館、生涯学習センター職員との懇談を行った。 【図書館】 ・季節に合わせた児童特集展示や、ベストブックをはじめとするおすすめ本の展示を行った。 ・七夕笹飾りや夏の読書キャンペーン、お楽しみ袋等を積極的に実施した。 ・協働で行うおはなし会と読書関連イベント 実施13回 延べ727人参加 (七夕の集い(四谷・片町)、どんど焼きおはなし会(四谷・押立)、節分の集い(白糸台・四谷・住吉・武蔵台)、クリスマスの集い(片町)、まゆだまの集い(是政)、ピョンちゃんまつりおはなし会(西府)、としょかんクイズ(四谷)、おすすめ本ガチャ(四谷)を実施。)

評価 (C)	【地域コミュニティ課】 ・地区図書館主催のおはなし会は、参加者数は多くなかったが、新米ママさんに絵本の素晴らしさを伝えることができたようだった。 ・地区図書館と連携し、文化センター圏域コミュニティ協議会主催の七夕の集い等の行事に、読み聞かせのコーナーを設けたところ、今まで読み聞かせに興味になかった児童が、真剣にお話を聞き入っていた姿が印象的だった。 【文化生涯学習課】 ・生涯学習センターにおいて懇談を行った結果、令和7年10月の生涯学習フェスティバルの広報等で連携を行っていくことを確認した。 【図書館】 ・各種キャンペーンを積極的に行うことで、地区図書館への来館を促すことが出来た。また、特集展示やおすすめ本の面見せを行うことで、優れた本を手にする機会の増加に寄与した。 ・各文化センターと連携しイベントを実施することで、子どもの読書活動推進に寄与した。
今後の 方向性 (A)	【地域コミュニティ課】 ・地区図書館のおはなし会の取組みは、継続的・定期的を実施することが大切である。 ・文化センター圏域コミュニティ協議会と地区図書館の連携は、伝承事業と絵本の世界を楽しんでもらえる大切な機会ととらえ、今後も協働して進めて行きたい。 【文化生涯学習課】 ・生涯学習フェスティバルでの連携をきっかけとして協働できることを増やしていく。 【図書館】 ・引き続き、子どもたちにとって魅力的かつ安心して気軽に訪れることができる場所となるよう施設全体で協力して運営していく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 5)

施策2 学校図書館の充実

取組名	学校図書館資料の充実	担当課	教育総務課・指導室
取組内容	児童・生徒の調べ学習用として、自然科学や社会科学関係の図書や新聞等を配備するとともに、電子書籍や外国語資料等、多様な資料の整備・充実に努める。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【教育総務課】 - 各学校に新聞を配備する。 【指導室】 - 市立図書館と連携し、タブレット端末から市立図書館の「ふちゅう電子図書館」を利用できるようにモデル校をによる試験運用を行う。
	実績 (D)	【教育総務課】 - 小学校に2誌以上、中学校に3誌以上の新聞を配備した。 - 学校図書館蔵書数 小学校 303,622冊 - 学校図書館蔵書数 中学校 167,375冊 【指導室】 - 小学校2校、中学校1校において「ふちゅう電子図書館」の学校連携用ID・パスワードを児童・生徒及び教員向けに配布し、試験運用を行った。 - 学校図書館貸出数 小学校 438,091冊 - 学校図書館貸出数 中学校 33,977冊
	評価 (C)	【教育総務課】 - 配備された新聞を調べ学習に活用できた。 【指導室】 「ふちゅう電子図書館」を活用することで、学校図書館や市立図書館ですでに貸し出されている図書についても閲覧することができるとともに、同時に複数名で図書を閲覧できることなどが効果的であったとの意見があった。
	今後の方向性 (A)	【教育総務課】 - 令和7年度以降も、引き続き同水準以上の配備を継続する。 【指導室】 - 市立図書館と連携し、市立小中学校の全児童・生徒分の「ふちゅう電子図書館」の学校連携用ID・パスワードを配布し、活用促進に向けて取り組む。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 6)

施策2 学校図書館の充実

取組名	学校図書館担当者連絡協議会の充実	担当課	指導室
取組内容	学校図書館担当者連絡協議会を、市立小・中学校の読書活動推進の取組や図書館運営に関する有益な情報が得られる場とする。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・年間3回の学校図書館担当者連絡協議会を開催し、各学校の特色ある取組を発信・共有するとともに、講師を招いた研修会を実施し学校図書館運営の充実を図る。
	実績 (D)	【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会を2回開催し、第1回では市立図書館の担当者から、「学級貸出」や「ふちゅう電子図書館のと学校の連携」などの事業概要について情報提供を行うとともに、各学校の特色ある取組等について、情報交換及び協議を行った。第2回では、大学教授を講師としてお招きし、「子供の自主的・自発的な学習活動・読書活動につながる学校図書館の活用」をテーマに研修会を実施した。
	評価 (C)	【指導室】 ・2回の連絡会を通じて、学校図書館の活用改善に向けた取組を推進することができた。実施後のアンケートにおいても、「他校の取組が参考になった」「学校図書館の授業への活用方法への理解が深まった」などの肯定的意見が多く見られた。
	今後の方向性 (A)	【指導室】 ・各学校の特色ある取組を発信・共有するとともに、講師を招いた研修会を実施し学校図書館運営の充実を図っていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 7)

施策2 学校図書館の充実

取組名	建て替えに合わせた学校図書館の整備	担当課	指導室
取組内容	市立小・中学校の建て替えに合わせ、児童・生徒が調べ学習や探究学習を行う際に、図書資料やICT機器を複合的に活用できるよう、学校図書館をメディアセンターとして整備する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・府中第八小学校、府中第一中学校のメディアセンターを活用した探究学習等の実践事例を市内で共有する。
	実績 (D)	【指導室】 ・府中第八小学校では市教育委員会研究奨励校として、府中第一中学校では都教育委員会「デジタルを活用したこれからの学び」推進校として、それぞれ研究を進め、メディアセンターを活用した探究学習等の実践事例について発表し、周知啓発を行った。
	評価 (C)	【指導室】 ・研究発表会やリーフレット等を通じて、市内の各学校に実践事例について周知啓発することができた。
	今後の方向性 (A)	【指導室】 ・メディアセンターだけではなく、既存の学校図書館の活用を通じて、授業をよりよく改善していくことを推進する。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 8)

施策2 学校図書館の充実			
取組名	学校図書館運営マニュアルの更新・活用	担当課	指導室
取組内容	各市立小・中学校が作成している学校図書館運営マニュアルをニーズや実態に合わせて更新し、より魅力ある学校図書館づくりの手引きとなるように改善を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・各学校において学校図書館運営マニュアルを更新する際の視点を、学校図書館担当者連絡協議会で共有・協議する。
	実績 (D)	【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会において、学校図書館運営マニュアルを見直す際の視点を共有・協議することができた。
	評価 (C)	【指導室】 ・学校図書館担当者を中心に、学校図書館運営マニュアルの見直しに向けた取組を推進することができた。
	今後の方向性 (A)	【指導室】 ・引き続き、学校図書館担当者連絡協議会にて学校図書館運営マニュアル見直す際の視点を共有・協議していく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 9)

施策3 市内各施設の充実

取組名	読書コーナーや読書スペースの資料の充実	担当課	地域コミュニティ課・障害者福祉課・子ども家庭支援課・保育支援課・児童青少年課
取組内容	児童館、心身障害者福祉センター「きずな」、子ども家庭支援センター「たち」、保育所、学童クラブ等で設置している読書コーナーや読書スペースに配架している絵本や児童書等の充実を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【地域コミュニティ課】 ・地区図書館職員のアドバイスや、リサイクル本等を利用し、児童館内読書コーナーに配架している児童書を充実させる。 【障害者福祉課】 ・心身障害者福祉センター「きずな」に通所している利用者・家族の障害理解が進むよう、障害特性が理解できる図書の充実を図る。 【子ども家庭支援課】 ・子ども家庭支援センター「たち」のひろばや情報コーナーのほか、子育て世帯包括支援センター「みらい」のキッズスペースに設置している幼児向けの絵本などの充実を図る。 【保育支援課】 ・子どもたちが、絵本に触れ親しみを持てるよう、読書スペースを確保する。 【児童青少年課】 ・学童クラブへ図書館のリサイクル図書の情報を周知し、蔵書の充実に努めていく。 ・各学童クラブにおいて新品の図書を購入する予算を用意しているため、当該予算の執行により、図書の充実を図る。
	実績 (D)	【地域コミュニティ課】 ・各文化センターでは、児童館内読書コーナーの児童書が充実されていない状況であった。 【障害者福祉課】 ・心身障害者福祉センター「きずな」 図書購入冊数 11冊 図書寄贈冊数 8冊 ・市立子ども発達支援センターにおいて、障害特性が理解できる図書の充実を図ると同時に、10月の読書月間に合わせ、図書館による布の絵本、さわる絵本、点字付き絵本、LLブックの展示を実施した。 【子ども家庭支援課】 ・子ども家庭支援センター「たち」のひろばや情報コーナーのほか、子育て世帯包括支援センター「みらい」キッズスペースの幼児向け絵本の設置を継続した。 【保育支援課】 ・子どもたちが、絵本に触れ親しみを持てるよう、読書スペースを確保を行った。 【児童青少年課】 ・学童クラブへ図書館のリサイクル図書の情報を周知し、図書の充実を図った。 ・各学童クラブにおいて新品の図書を購入する予算を用意し、新書の充実を図った。

評価 (C)	【地域コミュニティ課】 ・児童館内では、児童が各々好きな遊びに興じているため、読書に適した場所ではない。しかしながら、一番身近な場所でもあることから、根気よく児童書の配架について各センター所長に依頼していく必要がある。 【障害者福祉課】 ・市立子ども発達支援センターにおける図書館による布の絵本、さわる絵本、点字付き絵本、LLブックの展示により発達段階に応じた本の紹介ができた。 【子ども家庭支援課】 ・図書リサイクルなどを活用し、継続できている。 【保育支援課】 ・定期的に年齢に合った絵本や季節ごとの絵本等の入れ替えを行っている。 【児童青少年課】 ・図書リサイクルの活用や、新書の購入により、施設内の図書コーナーが充実したことで、読書活動の活性化に寄与した。
今後の 方向性 (A)	【地域コミュニティ課】 ・文化センター所長会で、児童館内への読書コーナーに良書を1冊でも置いてもらえるように説明していく。 【障害者福祉課】 ・市立子ども発達支援センターにおいて、10月の読書月間に合わせ、図書館による布の絵本、さわる絵本、点字付き絵本、LLブックの展示場所を確保し実施する。 【子ども家庭支援課】 ・継続して実施。 【保育支援課】 ・今後も子どもたちの興味や発達に合わせた絵本を定期的に見直し、環境を整えていく。 【児童青少年課】 ・引き続き読書コーナーの確保や読書コーナーの図書の充実を図る。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 10)

施策3 市内各施設の充実			
取組名	リサイクル本の提供による蔵書の充実	担当課	図書館
取組内容	市内の公共施設等に市立図書館のリサイクル本を提供する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・市内の子どもに関わる施設に対し、市立図書館の不用図書（児童書）の提供を行う。
	実績 (D)	【図書館】 ・不用図書（児童書）リサイクルを実施した。 提供冊数 3,374冊 参加団体 37団体 持帰り冊数 2,316冊
	評価 (C)	【図書館】 ・不要図書（児童書）リサイクルを実施し、子どもに関わる施設に図書を再活用してもらうことにより、子どもたちの読書環境の整備につなげることができた。不要図書（児童書）児童書リサイクルの残部は、一般書リサイクルとして、子どもや保護者を含む一般利用者に提供し、家庭内での読書への支援にも繋がった。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・今後も事業を継続していく。不要図書（児童書）リサイクルの残部は、一般書リサイクルとして提供し、子どもや保護者を含む一般利用者に有効活用していただく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 11)

施策3 市内各施設の充実			
取組名	市立図書館推薦図書リストの情報提供・活用	担当課	図書館
取組内容	市内の公共施設等で絵本や児童書等を購入する際の参考となるよう、市立図書館が作成したリストを各施設に情報提供する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・市内の公共施設等で、児童書の購入及び読み聞かせ等を行う際の参考となるよう、市立図書館が作成した推薦図書リストの情報提供を行う。
	実績 (D)	【図書館】 ・「いっしょによもうよ赤ちゃんえほん」、「いっしょによもうよ0～2さいのえほん」を、「地域子育て支援センターはぐ」「府中市市民活動支援センタープラッツ」「子ども家庭支援センターたち」 「保育所・保育園」に配布した。 ・「読み聞かせに向く絵本のリスト」、「読み聞かせに向く物語のリスト」、「とっておきの本100冊（小学生）」、「とっておきの本30冊（中学生）」、「いっしょによもうよ赤ちゃんえほん」、「いっしょによもうよ0～2さいのえほん」については紙媒体でのリスト配布だけでなく図書館HPに掲載した。 ・小学生向け夏休みのおすすめ本リスト「それいけ！としょかんたんけんたい」（2024年）、中学・高校生向け夏休みおすすめ本リスト「BOOKS FOR YOU」（2024年）を新規に作成・配布し、図書館HPに掲載を行った。
	評価 (C)	【図書館】 ・市内の公共施設等で推薦図書リストを配布し、情報提供することで、本選びに悩みのある保護者や、読み聞かせ活動等を行う子どもの読書に関わる人への支援へとつながった。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・引き続き各施設へのリスト配布を行っていく。また、必要に応じてリスト内容を更新していく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実 (シート番号 12)

施策3 市内各施設の充実			
取組名	地区図書館及び地区図書館併設施設との連携	担当課	地域コミュニティ課・文化生涯学習課・図書館
取組内容	地区図書館が配置されている各文化センター等と地区図書館が連携し、子どもの読書活動推進につながるイベントを実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【地域コミュニティ課】 - 文化センター圏域コミュニティ協議会等による行事の際に、地区図書館と連携し、行事にあった選書を依頼するとともに、読み聞かせのコーナーを設ける。 【文化生涯学習課】 - 生涯学習センターにおいて、地区図書館と生涯学習センター運営者との間で連携を図り、読み聞かせやおはなし会など子どもの読書活動につながるイベントを開催する。 【図書館】 - 地区図書館が配置されている各文化センター等と地区図書館が連携し、子どもの読書活動推進につながるイベントを実施する。
	実績 (D)	【地域コミュニティ課】 - 文化センター圏域コミュニティ協議会等による行事の際に、地区図書館と連携し、行事にあった選書を依頼するとともに、読み聞かせのコーナーを設けた。 【文化生涯学習課】 - 生涯学習センターにおいて、広報やイベントに関して図書館、生涯学習センター職員との懇談を行った。 【図書館】 - 協働で行うおはなし会と読書関連イベント 実施13回 延べ727人（七夕の集い(四谷・片町)、どんど焼きおはなし会（四谷・押立）、節分の集い（白糸台・四谷・住吉・武蔵台）、クリスマスの集い（片町）、まゆだまの集い（是政）、ピョンちゃんまつりおはなし会（西府）、としょかんクイズ（四谷）、おすすめ本ガチャ（四谷）を実施。）
	評価 (C)	【地域コミュニティ課】 - 文化センター圏域コミュニティ協議会の行事に合わせ、地区図書館内にも関連する図書を目立つように配架されていたので、地区図書館と文化センターの連携が図れた。 【文化生涯学習課】 - 生涯学習センターにおいて懇談を行った結果、令和7年10月の生涯学習フェスティバルの広報等で連携を行っていくことを確認した。 【図書館】 - 文化センターの催しに合わせて図書館でキャンペーン等を実施し、普段図書館を利用しない子どもたちを呼び込むことで、図書館利用やおはなし会に参加する機会の創出につなげることができた。

今後の 方向性 (A)	【地域コミュニティ課】 ・今後も文化センター圏域コミュニティ協議会等による行事の際に、地区図書館と連携し、行事にあった選書を依頼するとともに、読み聞かせのコーナーを設けていく。 【文化生涯学習課】 ・生涯学習フェスティバルでの連携をきっかけとして協働できることを増やしていく。 【図書館】 ・今後も、各文化センター等と地区図書館の連携を強化し、子どもの読書活動を推進していく。
----------------------------	---

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 13)

施策4 ICTの活用と情報リテラシー向上への支援(新規)

取組名	電子書籍サービスの充実及び利用促進	担当課	図書館
取組内容	幅広いジャンルの電子書籍の収集に努めるとともに、電子書籍の利用が促進されるよう広く周知を行う。また、電子書籍を活用した調べ学習などの支援を行う。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・幅広いジャンルの電子書籍の収集に努めるとともに、その利便性をより多くの子どもたちにPRし、調べ学習への活用や読書活動推進へとつなげていく。 ・学校と連携し、「ふちゅう電子図書館」を市内公立小学校・中学校へ導入するため、モデル校での試験運用を行い、全校への導入検討と準備を進める。
	実績 (D)	【図書館】 ・知識の本や学習漫画等の幅広いジャンルの電子書籍の収集に努めた。令和7年度以降に、電子書籍の読み放題パックの購入数の拡大に向けて検討を行った。 ・学校と連携し、「ふちゅう電子図書館」を市立小学校・中学校へ導入するため、市立小学校2校と市立中学校1校をモデル校とし、学校連携用アカウントを配布して試験運用を行った。さらに、全校導入に向けて検証を行った。 ・ふちゅう電子図書館 閲覧貸出数（学校連携用IDのみ） 3,486点
	評価 (C)	【図書館】 ・電子書籍の読み放題パックについて、令和7年度の購入数拡大の方向を決定することができた。 ・モデル校による学校連携用アカウントの試験運用を行うことで、次年度に予定している市内全校との連携へ向けた課題を把握することが出来た。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・引き続き、幅広い電子書籍のコンテンツの収集を進めていく。令和7年度には電子書籍の読み放題パックの購入数を拡大したのち、個別購入の電子書籍のコンテンツの購入を継続していく。 ・「ふちゅう電子図書館」の市立小・中学校への導入を進めるとともに、PRを進める。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実 (シート番号 14)

施策4 ICTの活用と情報リテラシー向上への支援(新規)			
取組名	情報リテラシーの向上の支援	担当課	図書館
取組内容	子どもたちの情報リテラシーの向上を支援するため、関係資料の収集・提供の充実に努めるとともに、情報リテラシーの理解を深めるための講座等を実施する。		

進捗状況 (令和6年度の取組等)		
1	計画 (P)	【図書館】 ・子どもたちが情報リテラシーを身に付け、インターネット等の膨大な情報の中から正しい情報を選択する力を習得できるよう、関係資料の収集・提供の充実に努めるとともに、講座等も併せて実施する。
	実績 (D)	【図書館】 ・関連資料の収集・提供の充実に努めた。電子書籍についても、資料の収集を進めた。
	評価 (C)	【図書館】 ・SNSでのトラブルやAIに関する書籍等の情報リテラシー関連資料を、電子書籍を含めて積極的に収集し、情報提供することで、子どもたちの情報リテラシー向上に寄与した。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・引きつづき情報リテラシー関連資料の収集・提供に努める。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1 子どものための読書環境の充実

(シート番号 15)

施策4 ICTの活用と情報リテラシー向上への支援(新規)

取組名	デジタル社会に対応した読書環境の整備	担当課	指導室
取組内容	タブレット端末で利用できるデジタル百科事典やデジタル教科書等のデジタルコンテンツの充実を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・デジタル百科事典やデジタル教科書が利用しやすい環境及び活用状況を把握しやすい環境を整備する。
	実績 (D)	【指導室】 ・児童・生徒用及び教員用それぞれの専用サイトからすぐにアクセスできる環境整備を進めた。
	評価 (C)	【指導室】 ・デジタル百科事典やデジタル教科書を活用した授業改善が見られた。
	今後の方向性 (A)	【指導室】 ・デジタル百科事典やデジタル教科書等を活用した授業改善を推進していく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標1
 子どものための読書環境の充実
 (シート番号 16)

施策4 ICTの活用と情報リテラシー向上への支援(新規)			
取組名	学習・情報センター機能の充実	担当課	指導室
取組内容	調べ学習を通じて、正しい情報を取得する能力の育成を図る。また、教員に対しては、学校図書館担当者連絡協議会を活用し、情報リテラシー育成に関する研修を実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会で、子供たちの発達段階に応じて身に付けるべき情報活用能力やリテラシー等を示した「府中市情報活用能力『府中モデル』」の活用について研修を行う。
	実績 (D)	【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会で、府中市情報活用能力「府中モデル」の活用について研修を行った。
	評価 (C)	【指導室】 ・研修を行うことによって、府中市情報活用能力「府中モデル」の趣旨理解につながるとともに、児童・生徒の情報活用能力向上に資することができた。
	今後の方向性 (A)	【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会で引き続き府中市情報活用能力「府中モデル」周知啓発するとともに、その他の研修会等においても啓発していく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 17)

施策1 家庭での読書活動への支援			
取組名	読み聞かせに向く絵本及び物語の紹介	担当課	図書館・保育支援課
取組内容	読み聞かせに向く絵本のリストや物語のリストを作成し、市立図書館ホームページに掲載する。また、保育所で読み聞かせに向く絵本を保護者に紹介する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 - 令和8年度の「読み聞かせに向く絵本のリスト」等の改訂に向けて、候補本の情報収集を行うことで、読み聞かせボランティア等によるリスト活用につなげる。 【保育支援課】 - 保護者に、子どもたちが興味を持っている絵本や、読み聞かせに向く絵本を紹介する。
	実績 (D)	【図書館】 - 絵本選びに悩む保護者からの相談に対し当該リスト等を紹介した。 - 令和8年度の「読み聞かせに向く絵本のリスト」等の改訂に向けて、図書館読み聞かせボランティアから普段の読み聞かせの活動を通して、新たにリストに追加希望する絵本の情報提供をもらった。 - 図書館発行の乳幼児向け推薦図書リストの種類 2種 【保育支援課】 - 保護者に、子どもたちが興味を持っている絵本や、読み聞かせに向く絵本を紹介した。
	評価 (C)	【図書館】 - リストを紹介し活用していただくことで、保護者が絵本を選びやすくなり、家庭での読み聞かせ等の読書活動の推進へと繋げることができた。 - 新規に出版された絵本や、出版から暫くたち評価が定まってきた絵本について、図書館おはなしボランティアという普段読み聞かせを行っている現場の目線から情報を集めることができた。 【保育支援課】 - 日常的に興味のある絵本や季節を感じることでできる絵本等の読み聞かせを行った。 - 保護者に向け、絵本を手に取りやすい環境づくりに心がけ、絵本の紹介も行った。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 - 引き続き、家庭の中での楽しい読書の時間が増えていくよう、保護者への情報提供や選書のサポートを行っていく。 - 引き続き読み聞かせに向く絵本のリスト等の改訂へ向け、追加または削除する絵本についての情報収集と検討を進めていく。 【保育支援課】 - 子どもたちが興味関心を示しているテーマに合わせ、読み聞かせを継続していく。また保護者にも積極的に活動の様子を伝えることや自然と絵本に触れられるような工夫も行っていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 18)

施策1 家庭での読書活動への支援

取組名	読書相談の実施	担当課	図書館・子ども家庭支援課
取組内容	子育て世代包括支援センター「みらい」で実施する健康診査や、市立図書館に来館した保護者からの読み聞かせ及び絵本に関する相談に適切に対応する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 - 子ども及び子どもの読書にかかわる方に対するレファレンスや読書相談に適切に対応する。 【子ども家庭支援課】 - 子育て世代包括支援センター「みらい」で実施する健康診査や「はじめてのパパママ学級」などにおいて、保護者から読み聞かせなどの相談があった際に、保健師や助産師などからアドバイスを行う。
	実績 (D)	【図書館】 - 夏休みや調べ学習などの子どもからのレファレンスや、子どもの読書にかかわる方に対する読み聞かせに向く絵本等のレファレンスや読書相談に対して、ご要望を聞き出し、それぞれに合った資料の提供やご提案を行った。 【子ども家庭支援課】 - 子育て世代包括支援センター「みらい」で実施する健康診査や「はじめてのパパママ学級」などにおいて、保護者から読み聞かせなどの相談があった場合に対応できる体制を作っている。 はじめてのパパママ学級 24回
	評価 (C)	【図書館】 - 夏休みや調べ学習などの子どもからのレファレンス、子どもの読書にかかわる方からの読み聞かせに向く絵本等のレファレンスや読書相談に対して、適切に対応し、子どもたちの新たな本との出会いにつなげることができた。 【子ども家庭支援課】 - 概ね実施できた。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 - 今後もひきつづき、子どもや保護者を含めた子どもの読書にかかわる方からのレファレンスや読書相談に適切に対応していく。適切な対応を行うために、内部研修の充実や、外部研修の積極的な参加に勤め、職員の人材育成を進めていく。 【子ども家庭支援課】 - 相談体制の継続。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 19)

施策1 家庭での読書活動への支援			
取組名	読み聞かせ講座の実施	担当課	文化生涯学習課・図書館
取組内容	「ふちゅうカレッジ出前講座」や「家庭教育学級」等を活用し、家庭での読み聞かせに関する講座を実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【文化生涯学習課】 ・「ふちゅうカレッジ出前講座」に図書館職員による講座メニューを設定するとともに、全市的家庭教育学級、地区公民館講座及びPTAにおいて行っている子育て中の保護者を対象とした「家庭教育学級」において、子どもの読書につながる読み聞かせ等の講座を開催できるように努める。 【図書館】 ・「子どもに絵本を」というテーマで「ふちゅうカレッジ出前講座」に掲載し、絵本の読み聞かせの仕方や選び方についての講座を実施する。
	実績 (D)	【文化生涯学習課】 ・「ふちゅうカレッジ出前講座」に図書館職員による講座メニューを設定し、市民団体の求めに応じて講座を実施した。「家庭教育学級」においては、子どもの読書につながる読み聞かせ等の講座を開催しなかった。 【図書館】 ・「子どもに絵本を」というテーマで「ふちゅうカレッジ出前講座」の実施。 1回 16人
	評価 (C)	【文化生涯学習課】 ・「ふちゅうカレッジ出前講座」は、例年通りの取組にはなったが、「家庭教育学級」において、子どもの読書につながる事業は企画されず、積極的な取組とはならなかった。 【図書館】 ・「子どもに絵本を」というテーマで「ふちゅうカレッジ出前講座」に掲載し、絵本の読み聞かせ、とくに昔話についての講座を実施し、参加グループへの、絵本や読み聞かせについての知識の蓄積へとつながった。
	今後の方向性 (A)	【文化生涯学習課】 ・地区公民館講座やPTAの「家庭教育学級」で、子どもの読書を取り上げてもらえるように、担当者会議や説明会などの機会をとらえて意識啓発に取り組む。 【図書館】 ・今後も引き続き、「子どもに絵本を」というテーマで「ふちゅうカレッジ出前講座」に掲載し、絵本の読み聞かせの仕方や選び方についての講座を実施する。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 20)

施策2 乳幼児の読書活動の推進			
取組名	乳幼児向けおはなし会の実施	担当課	地域コミュニティ課・図書館・子ども家庭支援課・保育支援課・子ども読書活動推進委員会
取組内容	市立図書館や子ども家庭支援センター「たっち」等、様々な場所でボランティアと連携し、乳幼児を対象としたおはなし会を実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）			
計画 (P)		【地域コミュニティ課】 ・文化センターで活動している社会教育関係団体のメンバー（ボランティア）による、乳幼児向けおはなし会を実施する。 【図書館】 ・市立図書館では、ボランティアと連携し、毎月定例の乳幼児向けおはなし会（「小さい子のためのおはなし会」）を実施する。 【子ども家庭支援課】 ・子ども家庭支援センター「たっち」において、ボランティアによる定期的な読み聞かせやスポットタイムにおける読み聞かせを実施する。 【保育支援課】 ・ボランティアと連携し、絵本や読み聞かせを楽しめる時間を工夫する。 【子ども読書活動推進委員会】 ・ボランティア団体と連携し、市内の公共施設を巡る出張乳幼児向けおはなし会「絵本だいすきおはなしキャラバン」を春と秋に実施する。 ・保育所や図書館読み聞かせボランティアと連携し、保育所おはなし会を実施する。保育所のニーズを改めて把握し、ボランティアへの橋渡しや開催拡大を検討する。	
		【地域コミュニティ課】 ・文化センターで活動している社会教育関係団体のメンバー（ボランティア）による、乳幼児向けおはなし会を実施した。 担当課主催のおはなし会 7回 延べ106人 【図書館】 ・定例の小さい子のためのおはなし会 168回 延べ1,180人（うち子ども604人） 【子ども家庭支援課】 ・子ども家庭支援センター「たっち」における定期的な読み聞かせ実施 30回 ・子ども家庭支援センター「たっち」におけるスポットタイムにおける読み聞かせの実施 5回 【保育支援課】 ・ボランティアと連携し、絵本の読み聞かせを行い楽しめる時間を提供できた。 ・全公立保育所にておはなし会を実施した。 【子ども読書活動推進委員会】 ・春キャラバン 6回 延べ57人（うち子ども30人） ・秋キャラバン 6回 延べ59人（うち子ども33人） ・保育所おはなし会 計35回実施 延べ669人 ・保育所おはなし会の開催要望について市立保育所にアンケートを実施した。	
実績 (D)			

1	評価 (C)	【地域コミュニティ課】 ・文化センターで活動している社会教育関係団体のメンバー（ボランティア）が、月1回定期的に乳幼児向けおはなし会を実施し、毎月開催を楽しみにしている親子が多くあった。参加したママさん同士の仲間作りの場にもなった。 【図書館】 ・市立図書館では、ボランティアと連携し、毎月定例の乳幼児向けおはなし会（「小さい子のためのおはなし会」）を実施し、子どもの絵本との出会いの創出と、保護者への読み聞かせの啓発につながった。子どもの人口減少や、共働きによる保育園への入所等の関連から、小さい子のためのおはなし会の参加者の低年齢化や集客に課題が出てきている。 【子ども家庭支援課】 ・概ね実施できた。 【保育支援課】 ・府中市立図書館おはなしボランティアやボランティア団体等、関係機関との連携のもと、全所でおはなし会を実施し、様々な絵本に触れる機会を増やすことができた。 【子ども読書活動推進委員会】 ・ボランティア団体と連携し、市内の公共施設を巡る出張乳幼児向けおはなし会「絵本だいすきおはなしキャラバン」を春と秋に実施することができた。今年度からはLINEや新しいチラシによるPRを進め、集客を高めることができた。 ・市立保育所や図書館おはなしボランティアと連携し、保育所おはなし会を実施することができた。また、市立保育所へのアンケート実施の結果、新たに6つの園から実施希望があり、令和7年度に実施する流れとなった。
	今後の 方向性 (A)	【地域コミュニティ課】 ・社会教育関係団体のメンバー（ボランティア）にとって、日ごろの活動の成果を発揮できる機会であり、参加者にとっても慌ただしい子育て中に、ひとときでもゆったりと子どもと一緒に読み聞かせを楽しんでもらえる貴重な場となっているため、今後も継続して行うことが重要である。 【図書館】 ・定例の小さい子のためのおはなし会については、おはなし会の日程表をリニューアルする等PRを工夫し、集客力アップを図る。 【子ども家庭支援課】 ・実施の継続。 【保育支援課】 ・引き続き、関係機関と連携のもと、おはなし会の活動推進に努めていく。 【子ども読書活動推進委員会】 ・今後も引き続き、ボランティア団体と連携し、市内の公共施設を巡る出張乳幼児向けおはなし会「絵本だいすきおはなしキャラバン」を春と秋に実施する。開催場所を検討する。 ・保育所おはなし会のボランティア団体への橋渡しと、市立保育所へのアンケート結果を踏まえて新規の保育所へのおはなし会の実施準備を進める。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 21)

施策2 乳幼児の読書活動の推進			
取組名	「赤ちゃん絵本文庫」の実施	担当課	図書館・子ども家庭支援課
取組内容	3・4か月児健康診査の機会を活用し、乳幼児向け絵本の紹介や読み聞かせ、図書館利用カードの作成を行う「赤ちゃん絵本文庫」を実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・3・4か月児健康診査会場で、乳児の図書館利用カードの発行、絵本の読み聞かせを行う「赤ちゃん絵本文庫」を実施する。 【子ども家庭支援課】 ・子育て世帯包括支援センター「みらい」で実施する3・4か月児健康診査に併せ、「赤ちゃん絵本文庫」を実施するため、健康診査の通知に案内を同封するとともに、施設のキッズスペース等を会場として提供する（年36回実施予定）。
	実績 (D)	【図書館】 ・3・4か月児健康診査会場で、乳児の図書館利用カードの発行、絵本の読み聞かせを行う「赤ちゃん絵本文庫」を実施した。 「赤ちゃん絵本文庫」開催回数 36回、登録者数 延べ966人 【子ども家庭支援課】 ・3・4か月児健診時に「赤ちゃん絵本文庫」を実施するため、子育て世代包括支援センター「みらい」のカウンター及びキッズスペースを会場として提供した。 「赤ちゃん絵本文庫」への会場提供 36回
	評価 (C)	【図書館】 ・予定していた開催日の全日程で実施し、保護者に対して子どもへの読み聞かせや図書館利用の啓発へとつながった。また、昨年度よりも図書館利用カードの登録者数が増加した。 【子ども家庭支援課】 ・概ね実施できた。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・赤ちゃん絵本文庫について、引き続き実施していくとともに、開催会場に合わせて、設営内容や案内の内容を工夫していく。 【子ども家庭支援課】 ・継続して実施。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 22)

施策2 乳幼児の読書活動の推進			
取組名	「親子DE読書タイム」の実施	担当課	図書館
取組内容	乳幼児と保護者が周りに気兼ねなく館内に滞在できる「親子DE読書タイム」を実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・中央図書館にて、「ちいさい子のためのおはなし会」開催日（毎月第2・4木曜日）の午前中に、乳幼児と保護者が周りに気兼ねなく館内に滞在できる「親子DE読書タイム」を実施する。また、実施時間中、保護者も楽しめる一般書・雑誌等を児童室に設置し、貸出できるようにする。
	実績 (D)	【図書館】 ・「親子DE読書タイム」実施回数（ちいさい子のおはなし会の開催日） 24回 ・児童室内に保護者も楽しめる一般書を設置した。
	評価 (C)	【図書館】 ・「親子DE読書タイム」を実施し、対象の時間中は、保護者も楽しめる一般書・雑誌等を児童室に設置し、ちいさい子のためのおはなし会とともに、赤ちゃんと保護者への図書館利用の啓発につながった。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・今後も引き続き、「親子DE読書タイム」を実施するとともに、実施時間中、保護者も楽しめる一般書・雑誌等を児童室に設置し、貸出できるようにする。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 23)

施策3 小学生の読書活動の推進			
取組名	小学生向けおはなし会の実施	担当課	地域コミュニティ課・図書館・児童青少年課
取組内容	市立図書館や文化センター、学童クラブ等、様々な場所でボランティアと連携し、小学生を対象としたおはなし会を実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【地域コミュニティ課】 - 文化センターで活動している社会教育関係団体のメンバー（ボランティア）による、小学生向けおはなし会を実施する。 【図書館】 3歳以上の子どもを対象としたおはなし会「おはなしの森」を全市立図書館で毎月開催する。 【児童青少年課】 - ボランティアからお話し会の実施について話が合った場合には積極的に受け入れる。
	実績 (D)	【地域コミュニティ課】 - 文化センターで活動している社会教育関係のメンバー（ボランティア）による、小学生向けのおはなし会を文化センター圏域コミュニティ協議会の行事である地域文化祭と同日に実施した。 担当課主催のおはなし会 4回 延べ41人 【図書館】 - 中央図書館 61回（うち、土曜日11回）開催 延べ612人 61回のうち、中央図書館にて「夏のおたのしみおはなし会」及び「冬のおたのしみおはなし会」開催 - 地区図書館（12館） 計144回開催（各館月1回開催） 延べ1,051人 - 文化センターとの協働でおこなうおはなし会 11回 延べ571人 - 子ども読書の日関連おはなし会（おはなしいっぱい会） 1回 延べ31人 【児童青少年課】 - 一部の学童クラブ及び放課後子ども教室においては、外部のボランティア団体による読み聞かせや、上級生が下級生に読み聞かせを行う会を実施した。 担当課主催のおはなし会 65回 1,326人
	評価 (C)	【地域コミュニティ課】 - 小学生向けのおはなし会への集客は、なかなか難しい状況である。おはなし会を目標に来館する児童はほとんど無く、地区図書館に来た親子連れに声かけした。少しでも読書活動の大切さを呼びかけていくため、参加者は少なくても継続して、本に触れ合う機会があることが重要。 【図書館】 - ボランティアとの協働により、全図書館でおはなし会を開催することができた。子どもたちが本と出会う機会の創出につながった。しかし、開催する館によって参加者数に差が見られることが課題である。 【児童青少年課】 - 一部の学童クラブ及び放課後子ども教室においては、外部のボランティア団体による読み聞かせを定期的に実施することができ、子どもたちの多面的な成長の促進に寄与した。

今後の 方向性 (A)	【地域コミュニティ課】 ・参加者が少ないから廃止するのではなく、今後も文化センター圏域コミュニティ協議会の行事と同日開催を継続して、本に触れ合う機会を多く提供していく。 【図書館】 ・今後もボランティア等と連携し、おはなし会事業を継続する。また、参加者数の増加につながるよう、より効果的なおはなし会のPR方法について検討する。 【児童青少年課】 ・ボランティアからお話し会の実施について話があった場合には、引き続き積極的に受け入れる。
----------------------------	--

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 24)

施策3 小学生の読書活動の推進

取組名	小学生向けの各種イベントの実施	担当課	地域コミュニティ課・図書館
取組内容	「ブックトーク」や「絵本作り教室」等、読書活動の推進に資する小学生向けのイベントを実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）			
1	計画 (P)	【地域コミュニティ課】 ・文化センター主催事業で「絵本作り教室」等を開催し、完成した作品を全市的事業「ちびっ子文化祭」に出展する。 【図書館】 ・学校からの依頼もしくは中央図書館主催によって、小学生を対象としたブックトークを開催する。	
	実績 (D)	【地域コミュニティ課】 ・文化センター主催事業で「絵本作り教室」等を開催し、完成した作品を全市的事業「ちびっ子文化祭」に出展した。 「絵本作り教室」主点作品数 10冊 ・読書関連イベント開催 1回 159人 【図書館】 ・小学4・5・6年生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」を中央図書館にて実施した。 3回 15名 ・学校からの依頼で市立新町小学校にて5・6年生を対象にブックトークを実施した。 ・読書関連イベント開催 45回 延べ4,713人	
	評価 (C)	【地域コミュニティ課】 ・全市的事業である「ちびっ子文化祭」は、多くの児童とご家族が来場する行事となっている。来場者は、手に取って創作絵本を楽しむことができ、出展した児童は、自分の作品を多くの方に見ていただける貴重な機会である。 【図書館】 ・対象年齢に沿った本の紹介や、普段本を読まない子どもたちも手に取りやすいような様々なジャンルの本を提供することができた。ブックトーク終了後は、読みたい本を見つけ借りていった児童もあり、読み聞かせではなく自分で読めるようになった年齢の子どもたちに、新たな本との出会いのきっかけを提供することができた。	
	今後の方向性 (A)	【地域コミュニティ課】 ・創作絵本教室を実施している文化センターが数センターある。今後も継続して教室を実施し、多くの作品を「ちびっ子文化祭」へ出展してもらえるようにしていく。 【図書館】 ・中央図書館主催のブックトークを継続して開催する。 ・図書館内のイベントだけでなく、図書館が学校に足を運びブックトーク等のアウトリーチサービスを行うことで、図書館を身近に感じてもらい、図書館を利用してもらうきっかけづくりを行っていく。	

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供 (シート番号 25)

施策3 小学生の読書活動の推進			
取組名	小学生向けの推薦図書リストの作成及び配布	担当課	図書館
取組内容	小学生向けの推薦図書リストを作成し、市立図書館ホームページへの掲載や、市立小学校の児童への配布を行う。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・小学生向け推薦図書リスト「とっておきの本100冊（小学生）」及び夏休みのおすすめ本リスト「それいけ！ としょかんたんけんたい」を作成し、市立図書館ホームページに掲載及び配布する。
	実績 (D)	【図書館】 ・小学生向け推薦図書リスト「とっておきの本100冊（小学生）」を配布した。 ・夏休みのおすすめ本リスト「それいけ！ としょかんたんけんたい」（2024年）を作成し、配布した。 ・図書館発行の小学生向け推薦図書リストの種類 2種 ・各リストは、市立図書館ホームページの児童サービスのページ及びこどものページに掲載した。
	評価 (C)	【図書館】 ・図書館職員が内容を検討し、年齢にあった推薦図書をリストにし配布することで、小学生の読書意識の向上に寄与した。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・引き続き、小学生の読書のきっかけとなるよう幅広い分野の本をバランスよく選定し、リストの作成及び配布を行う。 ・夏休みのおすすめ本リスト「それいけ！ としょかんたんけんたい」のレイアウトが一部分かりづらいとの声があったため来年度は検討を行う。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 26)

施策3 小学生の読書活動の推進			
取組名	読書機会の継続と時間の確保	担当課	指導室
取組内容	「朝読書の時間」や読書週間等の読書活動の取組を継続・推進する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・ 特色ある教育活動として読書活動の取組を教育課程に位置付けるなど、各学校の読書活動の充実を図る。
	実績 (D)	【指導室】（コメントをご確認ください） ・ 「令和6年度府中市立学校教育課程編成方針」に読書活動を位置付け、各学校で「朝読書の時間」や「読書週間」等の設定を推進した。 ・ 「朝読書の時間」や「読書週間」の実施クラスの割合（市立小学校） 100%
	評価 (C)	【指導室】 ・ 多くの学校で読書に関する取組について教育課程に位置付け、全ての学校で「朝読書の時間」を設定している。
	今後の方向性 (A)	【指導室】 ・ 継続的に教育課程編成方針に読書活動についての記載を行う。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 27)

施策3 小学生の読書活動の推進			
取組名	工夫を凝らした読書活動の展開	担当課	指導室
取組内容	各市立小学校で工夫を凝らした読書活動を実施し、子どもの読書習慣の形成を積極的に推進する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・図書委員会の取組など、児童が主体となる工夫した取組について、学校図書館担当者連絡協議会で情報を共有する。
	実績 (D)	【指導室】 ・図書委員会の取組など、児童が主体となる工夫した取組について、学校図書館担当者連絡協議会で情報を共有した。
	評価 (C)	【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会での情報共有を通じて、担当者からは他校の取組を自校の取組の参考としたいという意見があった。
	今後の 方向性 (A)	【指導室】 ・引き続き、学校図書館担当者連絡会等の場で、情報交換を行う。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 28)

施策3 小学生の読書活動の推進

取組名	学校図書館の利用促進	担当課	指導室
取組内容	学校司書や図書委員会によるおすすめ本の紹介や、季節に合わせた本の紹介コーナーを設置するなど、子どもたちが本を読みたくするような工夫を行い、学校図書館の利用促進を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・外国語教育担当者連絡協議会で各学校の取組を共有し、各学校の取組の充実を図る。
	実績 (D)	【指導室】 ・外国語教育担当者連絡協議会で各学校の取組を共有した。
	評価 (C)	【指導室】 ・外国語教育担当者連絡協議会での情報共有を通じて、担当者からは他校の取組を自校の取組の参考としたいという意見があった。
	今後の 方向性 (A)	【指導室】 ・引き続き、外国語教育担当者連絡協議会等の場で、情報交換を行う。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 29)

施策4 YA世代の読書活動の推進			
取組名	YA世代向けの各種イベントの実施	担当課	図書館
取組内容	中央図書館YAコーナーにおいて、季節や行事等に合わせた中学生・高校生向けの本を展示するほか、夏休みに合わせたイベントを実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・市制施行70周年記念イベントとして、YA世代向けに、図書館への来館や図書館の使い方の周知を目的とした「なぞときイベント」を中央図書館で実施する。 ・YAコーナーに展示スペースを設け、定期的にテーマに沿った本を集め展示する。 ・職場体験生が作成したPOPを資料と合わせて展示する。
	実績 (D)	【図書館】 ・市制施行70周年記念謎解きイベント「消えゆく図書館と謎の未来日記」の実施。 公演型 2回 65名 周遊型 1回（8月7日～9月16日） 927名 ・YAコーナーの展示スペースでは、SDGsやスポーツなどのテーマ展示を4回実施した。 ・職場体験生が作成したPOPを資料と合わせて展示した。
	評価 (C)	【図書館】 ・謎解きイベントは、夏休み期間中の実施ということもあり、公演型はYA世代、周遊型はYA世代を含めて小学生世代を中心に親子や兄弟、友達同士で楽しく参加する様子が見られた。参加者アンケートでは、約3割の方が図書館への来館が初めてであり、イベントの集客力が確認された。参加後に利用カードを作成していった参加者もあり、図書館に興味をもってもらいきっかけとなった。 ・YAコーナー展示では、中高生の興味を引くテーマを職員が考え、展示することで読書機会を創出した。 ・職場体験生が作成したPOPと本を展示することで、同世代がどのような本をおすすめしているか伝えながら貸出につなげることができた。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・参加者アンケートでは、今後図書館でやってほしいイベントとしては謎解きイベントが最多となり、POP募集企画やビブリオバトルなどにも一定数票が集まった。この結果を参考にしながら、図書館利用につながるイベントを企画・実施していく。 ・今後もYAコーナーの展示を行うことで、YA世代の図書館利用を促進していく。 ・職場体験生にはPOP作成を引き続き行い、YAコーナーでの展示を充実させていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 30)

施策4 YA世代の読書活動の推進			
取組名	YA世代向けの推薦図書リストの作成及び配布	担当課	図書館
取組内容	YA世代向けの推薦図書リストを作成し、市立図書館ホームページへの掲載や市立中学校への配布を行う。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・中学生向け推薦図書リスト「とっておきの本30冊（中学生）」及び夏休みのおすすめ本リスト「BOOKS FOR YOU」を作成及び配布する。
	実績 (D)	【図書館】 ・中学生向け推薦図書リスト「とっておきの本30冊（中学生）」を館内配布した。 ・夏休みのおすすめ本リスト「BOOKS FOR YOU」を作成し、配布した。令和6年度から、対象を中学生だけでなく高校生にも広げ、市内公立・私立高校への配布も始めた。 ・図書館発行のYA世代向け推薦図書リストの種類 2種 ・各リストは、市立図書館ホームページのYA向けページに掲載した。
	評価 (C)	【図書館】 ・図書館職員が内容を検討し、年齢にあった推薦図書をリストにし配布することで、中学・高校生の読書意識の向上に寄与した。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・引き続き、中学・高校生の読書のきっかけとなるよう幅広い分野の本をバランスよく選定し、リストの作成及び配布を行う。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 31)

施策4 YA世代の読書活動の推進			
取組名	読書機会の継続と時間の確保	担当課	指導室
取組内容	「朝読書の時間」や読書週間等の読書活動の取組を継続・推進する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・ 特色ある教育活動として読書活動の取組を教育課程に位置付けるなど、各学校の読書活動の充実を図る。
	実績 (D)	【指導室】 ・ 「令和6年度府中市立学校教育課程編成方針」に読書活動を位置付け、各学校で「朝読書の時間」や「読書週間」等の設定を推進した。 ・ 「朝読書の時間」や「読書週間」の実施クラスの割合（市立中学校） 100%
	評価 (C)	【指導室】 ・ 多くの学校で読書に関する取組について教育課程に位置付け、全ての学校で「朝読書の時間」を設定している。
	今後の方向性 (A)	【指導室】 ・ 継続的に教育課程編成方針に読書活動についての記載を行う。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 32)

施策4 YA世代の読書活動の推進			
取組名	工夫を凝らした読書活動の展開	担当課	指導室
取組内容	各市立中学校で工夫を凝らした読書活動を実施し、子どもの読書習慣の形成を積極的に推進する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・図書委員会の取組など、生徒が主体となる工夫した取組について、学校図書館担当者連絡協議会で情報を共有する。
	実績 (D)	【指導室】 ・図書委員会の取組など、児童が主体となる工夫した取組について、学校図書館担当者連絡協議会で情報を共有した。
	評価 (C)	【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会での情報共有を通じて、担当者からは他校の取組を自校の取組の参考としたいという意見があった。
	今後の 方向性 (A)	【指導室】 ・引き続き、学校図書館担当者連絡協議会等の場で、情報交換を行う。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 33)

施策4 YA世代の読書活動の推進			
取組名	学校図書館の利用促進	担当課	指導室
取組内容	本を紹介し合う、感想・意見を交換し合うなどの多様な読書活動を推進し、学校図書館の利用促進を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・国語科の授業や特別活動、総合的な学習の時間等における工夫した取組について、学校図書館担当者連絡協議会で情報を共有する。
	実績 (D)	【指導室】 ・国語科の授業や特別活動、総合的な学習の時間等における読み聞かせ活動や調べ学習など工夫した取組について、学校図書館担当者連絡協議会で情報を共有した。
	評価 (C)	【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会での情報共有を通じて、担当者からは他校の取組を自校の取組の参考としたいという意見があった。
	今後の 方向性 (A)	【指導室】 ・引き続き、学校図書館担当者連絡協議会等の場で、情報交換を行う。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 34)

施策5 障害のある子どもの読書活動の推進

取組名	ハンディキャップ資料の充実	担当課	図書館
取組内容	図書館ボランティアと連携し、録音図書や布の絵本等のハンディキャップ資料の充実を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・布の絵本、録音図書の製作をボランティアと連携しながら作成する。児童向けのさわる絵本や大活字本の購入を進める。 ・児童向け点字雑誌の定期購読を継続する。
	実績 (D)	【図書館】 ・布の絵本 作成数 3タイトル ・大活字本 購入数 49冊（一般用含む） ・さわる絵本 購入数 10冊（さわる絵本、点字つきさわる絵本） ・点字雑誌 購入数 94冊（一般用含む） ・ハンディ資料 児童書蔵書数 337冊 ・ハンディキャップ登録者の児童書貸出数 260冊
	評価 (C)	【図書館】 ・布の絵本作成ボランティアの方の協力により、布の絵本の作成を進めることができた。大活字本やさわる絵本、点字雑誌についても継続的に購入・提供できた。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・今後もボランティア等と連携して、布の絵本の作成を進めるとともに大活字本、さわる絵本、点字雑誌についても購入提供を行っていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 35)

施策5 障害のある子どもの読書活動の推進			
取組名	郵送貸出し・宅配サービスの実施	担当課	図書館
取組内容	視覚障害のある子どもに郵送でデージー図書・点字図書の貸出しを行うほか、図書館ボランティアと連携し、心身の障害等で市立図書館に来館することができない子どもに対して、直接資料を届ける宅配サービスを実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・視覚障害のある子どもに対してデージー・点字図書の郵送サービスを実施する。 ・図書館に来館することが難しい家庭には、宅配サービスを実施する。
	実績 (D)	【図書館】 ・郵送サービス 子どもには実績なし ・宅配サービス 利用者1名 260冊
	評価 (C)	【図書館】 ・デージー・点字図書の郵送サービスについて、子どもの利用実績がなく、宅配サービスについても利用者が少ないため、サービスの周知を行っていく必要がある。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・郵送サービス・宅配サービスについて、ほとんどの利用者が大人のみとなっている。サービスの周知方法について、学校などを通して行う。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 36)

施策5 障害のある子どもの読書活動の推進			
取組名	対面朗読の実施	担当課	図書館
取組内容	中央図書館において、通常の活字による読書が困難な子どもを対象に、音訳ボランティアが図書の読み上げを行う対面朗読を実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・中央図書館の対面朗読室にて、通常の活字による読書が困難な子どもを対象に対面朗読サービスを実施する。
	実績 (D)	【図書館】 ・子どもの対面朗読の利用なし。
	評価 (C)	【図書館】 ・対面朗読の利用について、大人の利用者のみとなっているので、サービスの周知が必要であるが、対面朗読室で大人のボランティアと一対一で実施する対面朗読については、子どもが利用するには難しい部分があるので、子ども向けのサービスを検討していく必要がある。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・学校などを通じて、サービスの周知を行う必要があるが、対面朗読自体が読み聞かせなどの子ども向けのサービスとは性質が異なるので、対面朗読以外のサービス（通常の読書が難しい子ども向けの読み聞かせなど）についても検討する必要がある。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 37)

施策5 障害のある子どもの読書活動の推進

取組名	点字図書等の給付	担当課	障害者福祉課
取組内容	障害者等日常生活用具費等給付事業において、申請者からの申請に応じ、点字図書の給付を行う。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【障害者福祉課】 ・ 障害者等日常生活用具費等給付事業において、申請者からの申請に応じ、点字図書の給付を行う。
	実績 (D)	【障害者福祉課】 ・ 令和6年度は18歳以下は実績なし。
	評価 (C)	【障害者福祉課】 ・ 点字図書の申請件数が毎年1件前後と少ないため、点字図書（障害者等日常生活用具費等給付事業）の認知度の低さが課題である。 ・ コンピューター画面に表示された文字（電子メールやデジタイズ図書等）を点字に変換する電気機械式デバイス「点字ディスプレイ」も助成対象としているが、点字図書と同様、申請件数が毎年1件前後と少ない。
	今後の方向性 (A)	【障害者福祉課】 ・ 福祉施設、図書館、特別支援学校などで点字図書や点字ディスプレイの存在と申請方法を紹介して、点字図書の活用を促進する。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 38)

施策5 障害のある子どもの読書活動の推進			
取組名	子どもの特性に合わせた読書環境の整備	担当課	保育支援課
取組内容	子どもの発達段階や特性を考慮し、絵本に興味や親しみを感じられるような環境を整備する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【保育支援課】 ・障害のある子どもが絵本に触れ、絵本に親しみやすい環境を工夫し、それぞれの発達に合わせた対応をする。
	実績 (D)	【保育支援課】 ・障害のある子どもが絵本に触れ、絵本に親しみやすい環境を工夫し、それぞれの発達に合わせた対応を行った。
	評価 (C)	【保育支援課】 ・発達や興味に合わせた絵本を用意し、視覚的や聞き取りやすい声量やトーンなどにも気を配り実施することができた。
	今後の 方向性 (A)	【保育支援課】 ・今後も個々の特性に合った絵本の提供や、誰でも楽しめる環境づくりが行えるよう、保護者と情報共有を行い進めていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 39)

施策5 障害のある子どもの読書活動の推進

取組名	障害のある子どもに対する読書支援	担当課	指導室
取組内容	多様な子どもたち誰もが参加できる読書活動の促進を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・ 特別支援学級における読み聞かせなど、子どもが読書に親しむ機会の充実を図る。
	実績 (D)	【指導室】 ・ 朝読書や国語科の時間等に、読み聞かせを実施した。
	評価 (C)	【指導室】 ・ 全ての小学校特別支援学級で読み聞かせを実施することができた。
	今後の 方向性 (A)	【指導室】 ・ 引き続き、子供たちが読書に親しめるよう、読み聞かせ活動を推進する。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供 (シート番号 40)

施策6 外国語を母語とする子どもの読書活動の推進

取組名	外国語資料の充実	担当課	図書館・指導室
取組内容	様々な言語で書かれた絵本や児童書等、外国語資料の収集に努める。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・ 翻訳されている絵本や児童書等評価の高い作品を積極的に購入する。 【指導室】 ・ 「世界とつながる英語E n j o y W e e k」と関連付けた学校図書館の活用の好事例を発信し、外国語資料の収集に繋げる。
	実績 (D)	【図書館】 ・ 外国語翻訳されている絵本や児童書等評価の高い外国語資料の購入を行った。 ・ 市立図書館 外国語児童書蔵書数 5,252冊 【指導室】 ・ 各学校で「世界とつながる英語E n j o y W e e k」を実施するにあたり、外国語児童書籍を新規購入する学校が多くあった。 ・ 学校図書館 外国語児童書蔵書数 1,877冊
	評価 (C)	【図書館】 ・ 見計らい選書等を行い、新たな外国語資料を受け入れることが出来た。外国語資料は日本語資料に比べ選書の機会が少なく、資料の情報収集が困難なことが課題とされる。 【指導室】 ・ 既存と新規購入した外国語児童書を活用し、外国語に触れる機会を創出することができた。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・ 外国語資料の情報収集を行い、多様な言語の図書資料の収集を検討していく。 【指導室】 ・ 引き続き、「世界とつながる英語E n j o y W e e k」を各学校の教育課程に位置付け、外国語児童書の購入拡大を図る。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供

(シート番号 41)

施策6 外国語を母語とする子どもの読書活動の推進

取組名	外国語資料の利用促進	担当課	図書館・指導室
取組内容	子どもたちが様々な言語や文化に触れられるよう、外国語資料を手に取りやすく、分かりやすく配架するなど、外国語資料の利用促進を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・季節の特集コーナーに外国語資料も展示する。 ・引き続き外国語資料コーナーのPRチラシをYAルームに設置する。 【指導室】 ・「世界とつながる英語EnjoyWeek」にあわせて、関連資料を展示したり、英語の本の読み聞かせを行ったりするなどの取組の充実を図る。
	実績 (D)	【図書館】 ・季節の特集コーナーに外国語資料を展示した。 ・外国語資料コーナーのPRチラシをYAルームに設置した。 ・中央図書館が所蔵する外国語絵本や外国語児童書の中から、日本でも有名な作品を集めた展示セットを作成し、地区図書館で巡回展示を行った。 地区図書館巡回展示実施 8館 【指導室】 ・各学校では「世界とつながる英語EnjoyWeek」の取組の一環として、外国語児童書籍を展示したり、外国語児童書の本の読み聞かせを行ったりした。
	評価 (C)	【図書館】 ・特集コーナーでの外国語資料の展示やYAルームでのPRを引き続き行うことができた。また、外国語資料の展示セットを作成し、市内図書館を巡回させることで、より多くの利用者に外国語の資料を手に取り知ってもらう機会を提供することができた。地区図書館での外国語資料の取り扱いが中央に比べて少ないことや、外国語資料の周知やPR方法については課題である。 【指導室】 ・外国語児童書に触れる機会を通して、学校図書館の活用促進につながった。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・外国語資料の周知やPR方法について、引き続き検討をしていく。 【指導室】 ・引き続き、「世界とつながる英語EnjoyWeek」を各学校の教育課程に位置付け、外国語児童書を活用した授業を促進する。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標2 子どもと本との出会いの機会の提供 (シート番号 42)

施策6 外国語を母語とする子どもの読書活動の推進			
取組名	外国語を母語とする子どもに配慮した読書環境の整備	担当課	保育支援課
取組内容	外国語を母語とする子どもたちが安心して過ごし、絵本に親しみを持てるよう、世界の物語や国旗・食べ物の絵本を提供するなど、読書環境を整備する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【保育支援課】 ・日本語以外を母国語とする子どもたちが、絵本の内容をイメージできるきっかけになるよう、写真や挿絵のある絵本を用い、絵本への興味や楽しさを伝える。
	実績 (D)	【保育支援課】 ・日本語以外を母国語とする子どもたちが、絵本の内容をイメージできるきっかけになるよう、写真や挿絵のある絵本を用い、絵本への興味や楽しさを伝えた。
	評価 (C)	【保育支援課】 ・視覚的に捉えられる図鑑等を用いて、日本語と母国語の言語を結び付け、楽しさを共有することができた。
	今後の方向性 (A)	【保育支援課】 ・引き続き、写真等を通して絵本の内容をイメージできるような環境を整え、絵本への興味関心に繋げていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標3 読書活動推進体制の整備

(シート番号 43)

施策1 庁内連携及び関係機関との連携			
取組名	子ども読書活動推進委員会の開催	担当課	図書館・子ども読書活動推進委員会
取組内容	子ども読書活動推進委員会を定期的に開催し、各施策の進捗状況の確認、検証や、関係部署との情報共有を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館・子ども読書活動推進委員会】 ・引き続き子ども読書活動推進委員会を定期的に開催し、子ども読書活動推進委員会主催事業の再検討を進める。 ・関係部署との情報共有を図る。
	実績 (D)	【図書館・子ども読書活動推進委員会】 ・子ども読書活動推進委員会の開催 4回 ・子ども読書の日・月間関連イベント開催 12回 延べ116人 ・子ども読書活動推進委員会主催保育所おはなし会 35回 延べ669人
	評価 (C)	【図書館・子ども読書活動推進委員会】 ・年4回の府中市子ども読書活動推進委員会を開催し、計画の進捗状況の確認や関係各所による子どもの読書活動推進事業の検討、報告などを行うとともに、情報共有を行うことができた。 ・関係各所が各事業について成果と課題を把握することにより、より効果的に計画を実行できるよう取り組む必要がある。
	今後の方向性 (A)	【図書館・子ども読書活動推進委員会】 ・引き続き定例の府中市子ども読書活動推進委員会を開催し、情報共有や進捗状況・現状を踏まえたうえで、関係各所が課題改善と計画の実行に取り組んでいく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標3 読書活動推進体制の整備

(シート番号 44)

施策1 庁内連携及び関係機関との連携			
取組名	リサイクル本の提供による蔵書の充実 (再掲)※シート10参照	担当課	図書館
取組内容	市内の公共施設等に市立図書館のリサイクル本を提供する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	
	実績 (D)	
	評価 (C)	
	今後の 方向性 (A)	

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標3 読書活動推進体制の整備

(シート番号 45)

施策1 庁内連携及び関係機関との連携			
取組名	図書館推薦図書リストの情報提供・活用(再掲)※シート11参照	担当課	図書館
取組内容	市内の公共施設等で絵本や児童書等を購入する際の参考となるよう、市立図書館が作成したリストを各施設に情報提供する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）			
1	計画 (P)		
	実績 (D)		
	評価 (C)		
	今後の 方向性 (A)		

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標3 読書活動推進体制の整備 (シート番号 46)

施策1 庁内連携及び関係機関との連携			
取組名	府中市図書館協議会との連携	担当課	図書館
取組内容	学識経験者、学校教育関係や公募市民等で構成される府中市図書館協議会へ子どもの読書活動の推進に関する報告や、意見聴取を行う等情報や課題を共有し、推進委員会との連携を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・府中市立図書館サービス状況調査票等を通じて、図書館協議会へ子ども読書活動の推進に関する報告を行い、情報や課題を共有する。
	実績 (D)	【図書館】 ・府中市立図書館協議会の開催 3回
	評価 (C)	【図書館】 ・府中市立図書館協議会を開催し、子どもの読書活動推進に関する報告を行い、情報共有につながった。とくに、令和6年度は市内小中学校と「ふちゅう電子図書館」の連携へ向けての、テスト校実施について報告を行い、次年度の市立小・中学校全校への導入に向けて協議会から高い期待が寄せられた。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・引き続き図書館協議会にて、子どもの読書活動推進に関する報告を行い、情報や課題を共有していく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標3 読書活動推進体制の整備 (シート番号 47)

施策2 地域との連携

取組名	おはなしボランティアとの連携	担当課	図書館
取組内容	市民ボランティアを募集し、ストーリーテリングや、絵本の読み聞かせ等、ボランティアとしてのスキルアップのための講座を開催するほか、市立図書館全館でボランティアとの協働による読み聞かせやおはなし会を実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・引き続き、図書館ボランティアとの協働により、市立図書館全館でおはなし会を実施する。図書館ボランティアの更なるスキルアップのため「ステップアップ講座」を実施し、ボランティアの人材の育成を図る。
	実績 (D)	【図書館】 ・図書館おはなしボランティアとの協働による図書館定例おはなし会 ちいさい子のためのおはなし会 中央図書館 年24回 延べ362人（内子ども184人） 地区図書館（12館） 年144回 延べ818人（内子ども420人） おはなしの森 中央図書館 年59回（うち土曜日11回）延べ544人各（内子ども323人） 地区図書館（12館） 年144回 延べ1,051人（内子ども802人） ・図書館おはなしボランティアとの協働によるおはなし会 「おはなしいっぱい会」延べ31人（内子ども19名） （図書館ボランティア兼ボランティアグループ「おはなしのたね」と図書館の共催） 文化センターとの協働でおこなうおはなし会 11回 延べ571人 小学校への出張おはなし会 1校 8回 子ども読書活動推進委員会主催おはなしキャラバン（春と秋）12回 延べ116人 （図書館ボランティア兼ボランティアグループ「絵本だいすき」と共催） 子ども読書活動推進委員会主催保育所おはなし会 33回 ・「読み聞かせ講習会」（市民向け） 6回 延べ148人 ・「ステップアップ講座」（図書館読み聞かせボランティア向け） 8回 延べ359人
	評価 (C)	【図書館】 ・図書館おはなしボランティアとの協働により、予定どおり各おはなし会を実施することができた。しかし、参加者の低年齢化や参加人数の低迷など、集客やPRに関しては課題が残っている。 ・「おはなしボランティアステップアップ講座」では、デジタル時代における読み聞かせについて研究している専門家を講師として招くなどし、社会情勢等に沿った講座を実施することでボランティアの課題解決に繋げることができた。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・図書館おはなしボランティアとの協働による定例おはなし会については、子どもと本との出会いの場の提供として今後も実施を継続するが、子どもや保護者の参加機会が増加するようPRの工夫等を検討する。 ・「おはなしボランティアステップアップ講座」では、現代における子どもと読書の関係や最新情報などを踏まえながら、ボランティアの知識向上やスキルアップに繋がるような講師の選出に努める。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標3 読書活動推進体制の整備

(シート番号 48)

施策2 地域との連携			
取組名	読み聞かせサークル等との連携	担当課	地域コミュニティ課・文化生涯学習課・保育支援課・指導室
取組内容	地域で活動する読み聞かせボランティアやサークル等の団体と連携したおはなし会や読み聞かせを開催し、団体の活動機会の拡充を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）			
1	計画 (P)	【地域コミュニティ課】 ・文化センターで活動している社会教育関係団体のメンバー（ボランティア）による、おはなし会や読み聞かせを実施する。 【文化生涯学習課】 ・地域において、絵本や児童書の読み聞かせやおはなし会などの活動を行う団体に対し、社会教育関係団体への登録を促進し、生涯学習センターや文化センターといった活動場所の提供、会員募集や事業告知に関する広報の協力を通じて活動の支援を図る。 【保育支援課】 ・ボランティアと連携したおはなし会の開催を提案する。 【指導室】 ・地域や保護者と連携した読み聞かせの機会の充実を図る。	
	実績 (D)	【地域コミュニティ課】 ・文化センターで活動している社会教育関係団体のメンバー（ボランティア）による、おはなし会や読み聞かせを実施した。 図書館読み聞かせボランティア以外のボランティアによるおはなし会の実施 11回 【文化生涯学習課】 ・地域において、絵本や児童書の読み聞かせやおはなし会などの活動を行う団体の社会教育関係団体への登録・更新を行い、生涯学習センターや文化センターといった活動場所の提供、会員募集や事業告知に関する広報の協力を通じて活動の支援を図った。 【保育支援課】 ・府中市立図書館おはなしボランティア等と連携しおはなし会を実施した。 図書館読み聞かせボランティア以外のボランティアによるおはなし回の実施 4回 【指導室】 ・各学校において地域や保護者や図書館と連携した読み聞かせの機会の充実を図った。 図書館読み聞かせボランティア以外のボランティアによるおはなし回の実施 3, 292回	
	評価 (C)	【地域コミュニティ課】 ・文化センターで日ごろの活動の成果が発揮できるように、定期的、継続的におはなし会を実施しボランティアの活動の場を提供することができた。 【文化生涯学習課】 ・前年度と同様の活動にとどまった。 【保育支援課】 ・全公立保育所にておはなし会を開催できたことで、子どもたちが様々な絵本に触れ、おはなしを聞く機会が増えた。 【指導室】 ・児童らと地域・保護者が直接関わり合う機会の創出につながるとともに、児童らは物語の世界に入り込むことができた。	

今後の 方向性 (A)	【地域コミュニティ課】 ・ボランティアの方々の地域への貢献が、読み聞かせ会を通じて発揮できるよう、今度も継続してボランティア活動をサポートしていく。 【文化生涯学習課】 ・社会教育関係団体の登録促進のため、活動支援の充実を図る。 【保育支援課】 ・引き続き、府中市図書館おはなしボランティアと連携を図り、子どもたちが絵本に触れる機会を整えていく。 【指導室】 ・児童らと地域・保護者が直接関わり合う機会の創出に向け、読み聞かせの効果などを地域・保護者へ周知啓発していく。
----------------------------	---

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標3 読書活動推進体制の整備

(シート番号 49)

施策3 市立図書館と学校との連携

取組名	学級貸出の実施	担当課	図書館
取組内容	市内の公立小・中学校で利用頻度の高い調べ学習や、野外学習等に関する資料のセットを作成し、学校図書館に配送する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）			
1	計画 (P)	【図書館】 ・継続的な学級貸出の運営を行う。小・中学校からの要望があれば、セットの内容変更や新規のセット作成を検討する。	
	実績 (D)	【図書館】 ・学級貸出として、毎週金曜日に中央図書館から学級貸出配送便を実施した。 年間の学級配送便実績 延べ178校 ・市内各図書館で学級カードによる市立小中学校への資料の貸出を行った。 学級貸出貸出冊数 11,225冊 ・野外学習の調べ学習で利用が見込まれる長野県飯山エリアに関する資料の選書・収集をし、新たなセットの作成準備を行った。また、利用の多いポプラディア百科事典のセットを旧版から新版へと入れ替えるための準備として、新たな資料を1セット購入した。	
	評価 (C)	【図書館】 ・学級貸出配送便の利用数は昨年度より微増した。 ・市内各図書館で学級貸出制度を行うことにより、児童・生徒の読書活動及び調べ学習等に図書館資料を活用していただけた。 ・長野県飯山エリアのセット作成については、資料の収集を始めることができたが、出版されている関連資料が少ないことが課題とされる。また、今後収集を検討している長野県茅野エリアについても当該地域に関する資料が少ないことが課題である。	
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・今後も学校と連携し、市内各図書館での学級貸出、中央図書館からの学級貸出配送便を継続する。また、野外学習の調べ学習で利用の見込まれる長野県飯山エリアセット、長野県茅野エリアセットについては、実際のセット作成・運用へ繋がるよう引き続き情報収集、資料収集を行う。	

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標3 読書活動推進体制の整備

(シート番号 50)

施策3 市立図書館と学校との連携			
取組名	図書館見学、職場訪問及び職場体験の受入れ	担当課	図書館
取組内容	児童・生徒を対象とした図書館見学や職場訪問・職場体験を積極的に受け入れることにより、児童・生徒の図書館運営への理解や利用促進を図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）			
1	計画 (P)	【図書館】 ・市内小学生の図書館見学や、市内中学生の職場訪問・職場体験を積極的に受け入れる。	
	実績 (D)	【図書館】 ・職場体験受入 中央図書館 市内中学校6校 6回 地区図書館 市内中学校8校 9回 ・ボランティア 中央図書館 市外高等学校1校 1回 ・図書館見学等 中央図書館 市内小学校3校 4回 地区図書館 市内小学校16校 17回 ・出張ブックトーク 1校 2回 ・出張おはなし会 1校 8回	
	評価 (C)	【図書館】 ・中央図書館及び地区図書館で、市内小学校の図書館見学や市内中学校の職場体験の受け入れを行い、子どもたちが地域の図書館について知ることにつながった。また、図書館職員が小学校へ出向き、出張ブックトークやおはなし会を行うことで、子ども達への新たな本との出会いを提供することができた。出張ブックトーク等については、コロナウィルス感染症の拡大とともに一度依頼が途絶えてしまい、今後、学校からの依頼数が回復するかどうかが課題となる。	
	今後の方向性 (A)	【図書館】 今後も市内小学生の図書館見学や、市内中学生の職場訪問・職場体験を積極的に受け入れていく。また、小学校へ出張ブックトークやおはなし会についても学校関係者にPRを続けていく。	

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標3 読書活動推進体制の整備

(シート番号 51)

施策3 市立図書館と学校との連携			
取組名	学校図書館担当者連絡協議会を活用した連携強化	担当課	図書館・指導室
取組内容	学校図書館担当者連絡協議会に市立図書館の職員が参加し、情報共有や意見交換等を行うことにより、学校図書館担当者・学校司書と市立図書館職員との連携を強化する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・学校図書館担当者連絡協議会に市立図書館の職員が参加し、学級貸出や「ふちゅう電子図書館」等についての情報共有や意見交換等を行う。 【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会に市立図書館の職員が参加し、情報共有や意見交換等を行う。
	実績 (D)	【図書館】 ・学校図書館担当者連絡協議会に市立図書館職員が参加し、学級貸出制度や「ふちゅう電子図書館」の利用案内や情報提供を行った。 【指導室】 ・学校図書館担当者連絡協議会に市立図書館の職員が参加し、情報共有や意見交換等を行うことができた。
	評価 (C)	【図書館】 ・学校図書館担当者へ直接案内を行うことにより、市立図書館の学級貸出制度や「ふちゅう電子図書館」の積極的な活用をPRすることができた。 【指導室】 ・学校図書館担当者からは、市立図書館の取組について理解を深める機会になっただけでなく、市立図書館の事業を活用した授業の事例が参考になったとの意見があった。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・今後も引き続き学校図書館担当者連絡協議会に市立図書館職員が参加し、学級貸出制度等についての情報共有や意見交換を行い、サービスの利用促進や学校との連携の強化を図っていく。 【指導室】 ・引き続き、学校図書館担当者連絡協議会へ市立図書館職員の参加について依頼していく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標4 人材の育成・活用

(シート番号 52)

施策1 子どもの読書に関わる人材育成			
取組名	市立図書館職員のスキルアップ	担当課	図書館
取組内容	外部の専門的な研修に積極的に参加し、新たな知識や技術を習得するとともに、研修内容を職場内で共有することで、専門的知識を有する職員の養成やスキルアップを図る。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・都立図書館等が実施している児童サービスや子どもの本に関する研修に積極的に参加し、情報を職場内で共有する。
	実績 (D)	【図書館】 ・児童サービスや子どもの本に関する研修への市立図書館職員の参加 21回
	評価 (C)	【図書館】 ・外部の研修に参加し、研修内容を図書館の他の職員と共有することで、担当全員の専門的知識の獲得やスキルアップに繋がった。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・今後も引き続き研修に積極的に参加し、職員間で学んだことを共有し、スキルアップに繋げていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標4 人材の育成・活用

(シート番号 53)

施策1 子どもの読書に関わる人材育成			
取組名	読み聞かせを行う人材の育成	担当課	図書館
取組内容	読み聞かせに関わる市民向けの講座・講習会などを実施するほか、読み聞かせに役立つ資料の作成を行い、読み聞かせを行う人材育成に努める。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・市民向けの読み聞かせ基礎講座「読み聞かせ講習会」等を実施する。 ・引き続き読み聞かせに役立つ資料の配布を行うと共に、数年に一度行っている「読み聞かせに向く絵本のリスト」の改訂のため候補本の情報収集を開始する。
	実績 (D)	【図書館】 ・読み聞かせ講習会 全6回 延べ148人 ・図書館おはなしボランティアステップアップ講座 全8回 延べ359人 ・「読み聞かせに向く絵本のリスト」の改訂のため、図書館おはなしボランティアからリスト掲載候補本の情報収集を行った。
	評価 (C)	【図書館】 ・講習会を通して、読み聞かせの重要性や絵本へ関心を持つ市民が増え、読み聞かせボランティアへの活動にもつながった。 ・図書館おはなしボランティアへの講座を通して、ボランティアのスキルアップにつながった。 ・リスト改訂のための、情報収集を進めることができた。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・今後も引き続き、市民向けの読み聞かせ基礎講座「読み聞かせ講習会」を実施する。 ・「読み聞かせに向く絵本のリスト」等の改訂へ向けた情報収集や、掲載資料の選定等の作業を進めていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標4 人材の育成・活用

(シート番号 54)

施策1 子どもの読書に関わる人材育成			
取組名	「ふちゅうカレッジ出前講座」の実施	担当課	文化生涯学習課・図書館
取組内容	市職員が講師として出向いて実施する出前講座のメニューの中に、市立図書館職員による絵本の読み聞かせなどに関する講座を設定し、読み聞かせの仕方や絵本の選び方を講義する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【文化生涯学習課】 ・図書館職員による「ふちゅうカレッジ出前講座」を設定することで、地域における読み聞かせ、絵本や児童書について学びたいという市民の要望に応え、子ども読書に関わる人材の育成を図る。 【図書館】 ・「ふちゅうカレッジ出前講座」の「28 子どもに絵本を」について、市民からの要望を受け、絵本の読み聞かせの仕方や選び方について市職員が講義する。
	実績 (D)	【文化生涯学習課】 ・「ふちゅうカレッジ出前講座」に図書館職員による講座メニューを設定し、市民団体の求めに応じて講座を実施した。 【図書館】 ・「ふちゅうカレッジ出前講座」の「28 子どもに絵本を」の開催 1回 16人
	評価 (C)	【文化生涯学習課】 ・前年度と同様の実績にとどまった。 【図書館】 ・読み聞かせボランティアグループへの出前講座を実施し、要望のあった昔話絵本等について講義を行うことで、参加者に絵本に関する知識を深めてもらうことができた。
	今後の 方向性 (A)	【文化生涯学習課】 ・「ふちゅうカレッジ出前講座」自体の市民への周知を進める。 【図書館】 ・今後も引き続き「ふちゅうカレッジ出前講座」の「28 子どもに絵本を」について、講座を実施していく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標4 人材の育成・活用

(シート番号 55)

施策1 子どもの読書に関わる人材育成			
取組名	学校図書館担当者連絡協議会等での研修の実施	担当課	指導室
取組内容	教員や学校司書に求められる多様化・複雑化したニーズに対応できるよう、学校図書館担当者連絡協議会等で研修を実施する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【指導室】 ・学校図書館を活用した、子どもの自主的・自発的な学習活動・読書活動につながる取組について講師を招いて研修を行う。
	実績 (D)	【指導室】 ・第2回の学校図書館担当者連絡協議会において、大学教授を講師として招き、「子供の自主的・自発的な学習活動・読書活動につながる学校図書館の活用」をテーマに研修会を実施した。 ・学校図書館職員専門研修参加 2回
	評価 (C)	【指導室】 ・実施後のアンケートにおいて、「児童・生徒の主体性を引き出す方策の参考となった」、「学校図書館の授業への活用方法への理解が深まった」などの肯定的意見が多く見られた。
	今後の方向性 (A)	【指導室】 ・引き続き、年1回は学校図書館担当者連絡協議会において、大学教授等を講師として招聘した研修会を実施し、子どもの自主的・自発的な学習活動・読書活動を推進する。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標4 人材の育成・活用

(シート番号 56)

施策2 ボランティアへの活動支援			
取組名	読み聞かせボランティア等への支援	担当課	図書館
取組内容	読み聞かせボランティア等へ活動機会や研修・勉強会の場所の提供、読み聞かせに使用する資料の貸出しやリストの作成など、各種活動支援を行う。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・引き続き、読み聞かせボランティアに対して、「おはなしのへや」や「ボランティアルーム」の貸出しを行い、読み聞かせに使用する資料の貸出し、「読み聞かせに向く絵本のリスト」等の配布を行う。
	実績 (D)	【図書館】 ・おはなしのへや貸出 1回 ・ボランティアルーム 55回 ・読み聞かせに使用する資料の貸出し、「読み聞かせに向く絵本のリスト」等の配布を行った。
	評価 (C)	【図書館】 ・ボランティアに対し、読み聞かせの練習やグループで勉強する場と活動機会を提供することができた。 ・読み聞かせに使用する資料の貸出しや、「読み聞かせに向く絵本のリスト」の配布を通じて、活動支援を行うことができた。
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・引き続き、読み聞かせボランティアに対して、「おはなしのへや」や「ボランティアルーム」の貸出しを行うとともに、読み聞かせに使用する資料の貸出しや、「読み聞かせに向く絵本のリスト」等の配布を行っていく。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標4 人材の育成・活用

(シート番号 57)

施策2 ボランティアへの活動支援			
取組名	社会教育関係団体への支援	担当課	文化生涯学習課
取組内容	読み聞かせやおはなし会を行う社会教育関係団体の活動を支援するため、活動場所の貸出しや広報の協力を行う。また、読み聞かせやおはなし会などの活動に興味のある市民に対して、「生涯学習相談」を通じて関連する社会教育団体を紹介する。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【文化生涯学習課】 ・読み聞かせやおはなし会などの活動を行う団体の社会教育関係団体への登録を進めるとともに、活動場所の貸出しや広報の協力を行う。 ・文化生涯学習課や生涯学習センターで行っている生涯学習相談において子ども読書活動についての紹介を進める。
	実績 (D)	【文化生涯学習課】 ・読み聞かせやおはなし会などの活動を行う団体の社会教育関係団体への登録を進めるとともに、活動場所の貸出しや広報の協力を行った。 ・読み聞かせやおはなし会などの活動を行う団体の社会教育関係団体としての登録 8団体
	評価 (C)	【文化生涯学習課】 ・前年度と同様の実績にとどまった。
	今後の 方向性 (A)	【文化生涯学習課】 ・社会教育関係団体の登録促進のため活動支援の充実を図る。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標5 子どもの読書活動の啓発・広報

(シート番号 58)

施策1 子どもの読書活動の推進に向けた啓発活動

取組名	「子ども読書の日」関連事業の実施	担当課	図書館・子ども読書活動推進委員会
取組内容	「子ども読書の日」に関する広報活動や、「おはなしキャラバン」、読書キャンペーン等関連イベントを実施し、読書意欲の向上及び市立図書館利用促進に努める。		

進捗状況（令和6年度の取組等）			
1	計画 (P)	【図書館】 ・おはなしボランティア団体と協働で3歳以上を対象としたおはなし会「おはなしいっぱい会」や、読書キャンペーン等を実施する。 【子ども読書活動推進委員会】 ・おはなしボランティア団体と協働で、1～2歳とその保護者を対象とした「おはなしキャラバン（春）」を実施する。	
	実績 (D)	【図書館】 ・「おはなしいっぱい会」 31人（内子ども19人） ・読書キャンペーン「たびたびよんでほんのたび～海に行こう！～」 942人参加 【子ども読書活動推進委員会】 ・「おはなしキャラバン（春）」全6回 57人（内子ども30人）	
	評価 (C)	【図書館】 ・「おはなしいっぱい会」や読書キャンペーンにたくさんの人に参加してもらい、本を借りてもらうことで、読書についてのPRにつながった。 【子ども読書活動推進委員会】 ・「おはなしキャラバン（春）」では、図書館から遠い地域の公共施設へ図書館がおはなし会をしに行くことで、より多くの人たちを楽しんでもらい、図書館事業を知ってもらうきっかけとなった。	
	今後の 方向性 (A)	【図書館】 ・引き続き様々な催しを行い、より多くの人参加、読書活動につながるようにしたい。 【子ども読書活動推進委員会】 ・引き続き、おはなしボランティア団体と協働で、0歳も含め、1～2歳とその保護者を対象とした「おはなしキャラバン（春）」を実施するとともに、更なるPRに努める。	

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標5 子どもの読書活動の啓発・広報

(シート番号 59)

施策1 子どもの読書活動の推進に向けた啓発活動			
取組名	「子どもの読書月間」関連事業の実施	担当課	図書館・子ども読書活動推進委員会
取組内容	「子どもの読書月間」に関する広報活動や、「おはなしキャラバン」、ブックトーク等関連イベントを実施し、読書意欲の向上及び市立図書館利用促進に努める。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【図書館】 ・1つのテーマに沿って様々なジャンルの本を複数冊紹介するブックトークを実施する。 【子ども読書活動推進委員会】 ・おはなしボランティア団体と協働で、1～2歳とその保護者を対象とした「おはなしキャラバン（秋）」を実施する。
	実績 (D)	【図書館】 ・「よむよむ探検隊（小学4・5・6年生のためのブックトーク）」10月13日の回 6人 【子ども読書活動推進委員会】 ・「おはなしキャラバン（秋）」 全6回 59人（内子ども33人）
	評価 (C)	【図書館】 ・ブックトークでは、図書館職員がテーマにそって本を紹介し、本を読む楽しさを人と共有することで、本と子どもの橋渡しとなり、子どもの読書活動を推進することができた。 【子ども読書活動推進委員会】 ・「おはなしキャラバン（秋）」では、図書館から遠い地域の公共施設へ図書館がおはなし会をしに行くことで、より多くの人たちに楽しんでもらい、図書館事業を知ってもらうきっかけとなった。
	今後の方向性 (A)	【図書館】 ・今後も引き続き、ブックトークを通して、図書館をより身近に感じてもらえるような活動をしていきたい。 【子ども読書活動推進委員会】 ・引き続き、おはなしボランティア団体と協働で、0歳を含め、1～2歳とその保護者を対象とした「おはなしキャラバン（秋）」を実施するとともに、更なるPRに努める。

第5期府中市子ども読書活動推進計画 進捗管理シート

計画目標5 子どもの読書活動の啓発・広報

(シート番号 60)

施策2 関係機関との連携による情報発信

取組名	子どもの読書活動推進に関わる事業の広報	担当課	関係各課
取組内容	ポスターやチラシ、ホームページ、メール配信サービス、SNSなど様々な媒体を活用して効果的に行うとともに、関係部署が連携して、各課が発信する広報媒体を共用することで横断的に情報発信を行う。		

進捗状況（令和6年度の取組等）		
1	計画 (P)	【子ども家庭支援課】 - 子育て情報サイト・アプリ「F u - C H Uこそだてサイトふわっと」にプッシュ通知など新たな機能を搭載し、リニューアルした母子健康手帳アプリを活用し、関連部署の子どもの読書活動推進に関わる情報を発信する。 【図書館】 - 図書館ホームページ、メール配信サービス、SNSなど様々な媒体を活用して効果的に行う。ポスター掲示やチラシの配布等では、関連部署と連携して情報発信を行う。
	実績 (D)	【子ども家庭支援課】 - 子育て情報サイト・アプリ「F u - C H Uこそだてサイトふわっと」から母子健康手帳アプリに移行した年であり、新たなアプリでの機能等について確認及び検証段階であったため、読書活動推進に関わる情報の発信はできなかった。 【図書館】 - 図書館ホームページ、メール配信サービス、SNSなど様々な媒体を活用して効果的に行った。ポスター掲示やチラシの配布等では、関連部署と連携して情報発信を行った。 - 図書館への来館が少ないYA世代を中心とした層への図書館のPRとして、市政70周年謎解きイベントを開催。普段使用しているSNS以外のInstagram、X、LINE等も利用し、情報発信を行った。また、市役所庁舎内のデジタルサイネージの活用や、府中駅前「183FUCHU FAN ZONEwithPRONTO」でポスターやチラシの配布を行った。
	評価 (C)	【子ども家庭支援課】 - 実施できなかった。 【図書館】 - 普段利用する情報発信手段だけでなく、同じポスター掲示やSNSであっても、より人目につく場所や内容を検討し、情報発信することで、新たな図書館利用者の獲得へとつながった。 - 市政70周年謎解きイベントでは、より人々の目に留まる場所へのポスター・チラシの掲示や、SNS等を活用することができ、普段図書館を利用しない層へのPRへとつながった。
	今後の方向性 (A)	【子ども家庭支援課】 - 母子健康手帳アプリのプッシュ通知やメール配信機能等を活用し、関連部署の子どもの読書活動推進に関わる情報を発信する。 【図書館】 - 既に情報発信に利用しているツールは、引き続き使用するとともに、今回のイベントで利用した新たな情報発信方法についても、今後もイベントの内容や規模に合わせて活用を検討し、依頼先の部署への連携を強化したい。